

第3章 公共施設の実態把握

1. 建物劣化状況の評価

劣化状況調査の結果を劣化状況と築年数から「総合劣化度」として定量化しておくことで、今後の改善検討における保全優先度の一つとして活用します。

以下に算定手順を示します。

① 劣化状況の評価基準と評価点

建築物の各部の劣化状況は、現地における目視調査を主体とし、下表の通り、4段階での評価基準とそれぞれの評価点を定めます。

劣化状況の評価基準		評価点
A評価	概ね良好	10点
B評価	局所、部分的に劣化が見られるが、安全上、機能上、問題なし	40点
C評価	随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる	70点
D評価	随所、広範囲に著しい劣化が見られ、安全上、機能上、問題があり、早急に対応する必要がある	100点

② 部位の重要度係数

部位により建築物の安全性もしくは機能性に及ぼす影響が異なることから、財団法人建築保全センター発行の「ライフサイクルコストデータベース（H17版）」の分類を参考とし、部位の重要度係数として下表の通り4段階の係数を定めます。

部位の重要度の判断基準		重要度係数
大きい	特に安全性に関わる部位（例：屋上、外壁）	1.00
中	計画保全にすべき部位（例：空調設備、昇降機）	0.75
小	計画保全が望ましい部位（例：外部開口部、給水設備）	0.50
軽微	事後保全でよい部位（例：室内の仕上、衛生器具）	0.25

③ 現況劣化度

評価をする部位ごとに、①で求める評価点に②で求める重要度係数を掛け合わせ、合計した後、評価の対象部位数で割った値を現況劣化度と定めます。

現況劣化度は3区分することができ、それぞれの意味を下表に示します。

15点未満	重要度の高い部位のD評価はない建物 A・B評価が主体、又は1部位でC評価の建物
15点～24点	A・B評価が中心の建物、又は複数部位でC・D評価の建物
25点以上	重要度の高い複数部位でC・D評価の建物

④ 総合劣化度

一般に、建築物は経年により劣化が進行し、修繕では元の性能水準まで回復させることができません。古い建築物は問題が潜在しており、常に改修等を優先的に検討する必要があることから、築後年数（建築年からの経過年数）を1年1ポイントとして③で定めた現況劣化度に足し合わせた値を総合劣化度と定め、建築物としての劣化状況を総合的に表す指標値とします。

ただし、築40年以上の古い建物は、築後年数のウエイトが大きく影響し、38年以降は45点以上に限定されるため、現況劣化度の高い建物が優先順位に反映されるように築後年数を40年で頭打ちします。

①～④の手順を整理すると、総合劣化度は次式で求められます。

$$\text{総合劣化度} = \frac{(\text{各部の劣化状況評価点} \times \text{部位の重要度係数}) \text{の総和}}{\text{評価の対象部位数}} + \text{築後年数}$$

（ただし、築40年以上は40年とする）

なお、総合劣化度は保全優先順位の指標の一つであり、点数自体で判断するものではなく、下表に示す区分で建物状況を把握し、課題を明らかにするという目的で活用すべきものです。

総合劣化度	特 徴
45 点未満	築後年数 30 年未満の建物や、軽微な劣化のある建物が中心。 当面は改修の必要のない建物。
45～54 点	築後年数 30 年以上の建物は軽微な劣化の建物と、複数の部位で劣化が進んでいる建物。 築後年数 30 年未満の建物は重要度の高い部位で劣化が進んでおり早急な対応が必要な建物と、複数の部位で劣化が進んでいる建物。
55～64 点	築後年数 30 年以上の建物が中心で、重要度の高い部位で劣化が進んでおり早急な対応が必要な建物と、複数の部位で劣化が進んでいる建物。
65 点以上	築後年数 30 年以上の建物で、且つ重要度の高い部位で劣化が進んでいる。早急な対応が必要な建物。

表 1 総合劣化度一覧

(総合劣化度 45 点以上)

順位	NO	施設名	棟名	建築 年度	構造 種別	地上	地下	延床 面積	築年	現況 劣化度	総合 劣化度
1	1201	日向住宅	A棟	1974	W	1	0	134	39	42	81
1	1202	日向住宅	B棟	1974	W	1	0	89	39	42	81
3	405	中宮祠小中学校	普通・特別教室及び管理・給食棟	1967	RC	1	0	2,353	46	37	77
4	38-2	清滝出張所	清滝公民館	1974	RC	2	0	452	39	34	73
5	726	栗山中学校	特別教室棟	1957	W	1	0	132	56	31	71
6	773	中央公民館	中央公民館	1976	RC	2	0	2,129	37	33	70
6	1084	足尾松原住宅	足尾松原住宅	1969	W	2	0	639	44	30	70
8	34-1	小来川支所	小来川公民館	1968	RC	2	0	514	45	29	69
9	309	清原住宅	清原市営住宅1号棟	1970	RC	4	0	1,144	43	28	68
9	311	清原住宅	清原市営住宅3号棟	1971	RC	4	0	1,144	42	28	68
9	851	日光総合会館	日光市日光総合会館	1972	RC	2	1	5,679	41	28	68
12	204	並木保育園	並木保育園	1975	その他	1	0	551	38	29	67
12	422	小来川小中学校	普通・特別教室及び管理棟	1975	RC	3	0	2,091	38	29	67
12	651	日光中学校	普通・特別教室及び管理棟	1970	RC	3	0	3,998	43	27	67
12	653	日光中学校	特別教室棟	1979	S	1	0	188	34	33	67
16	206	原町みどり保育園	原町みどり保育園	1973	W	1	0	413	40	26	66
16	446	今市小学校	普通・特別教室及び管理棟	1975	RC	3	0	2,880	38	28	66
16	772	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	1976	RC	4	0	676	37	29	66
19	310	清原住宅	清原市営住宅2号棟	1971	RC	4	0	1,144	42	25	65
19	416	所野小学校	普通・特別教室及び管理棟	1967	RC	2	0	2,465	46	25	65
19	448	今市小学校	特別教室棟	1975	RC	2	0	1,169	38	27	65
19	878	花石町住宅	花石町住宅4	1976	W	4	0	970	37	28	65
23	396	野口小学校	体育館	1973	S	1	0	571	40	24	64
23	447	今市小学校	普通・特別教室及び給食棟	1976	RC	3	0	2,485	37	27	64
23	877	花石町住宅	花石町住宅3	1977	W	4	0	971	36	28	64
26	205	せせらぎ保育園	せせらぎ保育園	1971	W	1	0	366	42	23	63
26	215	高德保育園	高德保育園	1975	W	1	0	355	38	25	63
26	571	今市第三小学校	普通・特別教室及び管理棟(給食室)	1972	RC	3	0	3,613	41	23	63
26	617	下原小学校	普通・特別教室及び管理棟	1972	RC	3	0	1,711	41	23	63
26	875	花石町住宅	花石町住宅1	1978	W	4	0	1,394	35	28	63
31	262	農村環境改善センター	農村環境改善センター	1980	RC	1	0	1,317	33	29	62
31	820	川俣公民館	日光市川俣公民館	1976	RC	1	0	423	37	25	62
31	876	花石町住宅	花石町住宅2	1979	W	4	0	971	34	28	62
34	394	野口小学校	普通・特別教室及び管理棟	1963	RC	2	0	1,241	50	21	61
35	12	旧春日町庁舎	旧春日町庁舎	1972	RC	1	0	623	41	20	60
35	20-2	豊岡支所	豊岡公民館	1975	S	2	0	827	38	22	60
35	212	藤原保育園	藤原保育園	1960	W	1	0	257	53	20	60
35	535	大室小学校	普通教室及び管理棟	1980	RC	2	0	1,525	33	27	60
39	217	栗山中央保育園	栗山中央保育園	1973	W	1	0	292	40	19	59
39	266	丸山公園	グリーンスポーツ施設	1980	RC	2	0	355	33	26	59
39	524	大沢小学校	普通・特別教室及び管理・給食棟	1983	RC	4	0	3,480	30	29	59
39	771	今市文化会館	今市文化会館	1976	RC	4	1	3,742	37	22	59
43	386	清滝小学校	体育館	1981	S	2	0	1,033	32	26	58
43	538	大室小学校	普通・特別教室棟	1979	RC	2	0	1,180	34	24	58
43	693	豊岡中学校	普通・特別教室及び管理棟	1989	RC	3	0	4,715	24	34	58
43	813	藤原公民館	藤原総合文化会館	1973	RC	3	1	3,333	40	18	58

凡例

築年 : 40 年を超える建物は 40 年で頭打ちとする

(規模)	(用途)		
5,000㎡以上	学校教育系施設	供給処理施設	公園
3,000～5,000㎡	市営住宅	保健・福祉施設	産業系施設
1,000～3,000㎡	スポーツ・レクリエーション系施設	子育て支援施設	医療施設
500～1,000㎡	行政系施設	普通財産	その他
	市民文化系施設	社会教育系施設	

順位	NO	施設名	棟名	建築 年度	構造 種別	地上	地下	延床 面積	築年	現況 劣化度	総合 劣化度	
47	214	下原保育園	下原保育園	1980	S	1	0	549	33	24	57	5 5 5 6 4 点 (1 4 %)
47	377	日光小学校	普通・特別教室及び管理棟	1981	RC	3	0	3,120	32	25	57	
47	378	日光小学校	普通・特別教室及び給食棟	1981	RC	3	0	2,747	32	25	57	
47	449	今市小学校	体育館	1978	S	1	0	985	35	22	57	
47	618	下原小学校	体育館	1966	S	1	0	559	47	17	57	
47	660	東中学校	普通・特別教室及び管理棟	1986	RC	3	0	4,659	27	30	57	
47	819	日向公民館	日光市日向公民館	1977	RC	1	0	700	36	21	57	
47	986	自由ヶ丘住宅	自由ヶ丘住宅 1号棟	1977	RC	2	0	236	36	21	57	
47	987	自由ヶ丘住宅	自由ヶ丘住宅 6号棟	1977	RC	2	0	236	36	21	57	
47	993	自由ヶ丘住宅	自由ヶ丘住宅 2号棟	1977	RC	2	0	222	36	21	57	
47	994	自由ヶ丘住宅	自由ヶ丘住宅 3号棟	1977	RC	2	0	222	36	21	57	
58	209	清滝保育園	清滝保育園	1969	W	1	0	189	44	16	56	
58	213	鬼怒川保育園	鬼怒川保育園	1966	W	1	0	338	47	16	56	
58	407	中宮祠小中学校	体育館	1972	S	1	0	646	41	16	56	
58	768-1	今市運動公園	体育センター	1978	RC	2	0	1,635	35	21	56	
58	787	日光体育館	日光体育館	1979	RC	2	0	1,818	34	22	56	
63	207	しばやま保育園	しばやま保育園	1974	W	1	0	510	39	16	55	4 5 5 5 点 (3 4 %)
63	573	今市第三小学校	普通教室棟	1973	RC	2	0	1,237	40	15	55	
63	723	栗山中学校	普通・特別教室及び管理・給食棟	1976	RC	3	0	1,782	37	18	55	
66	559	小林小学校	普通・特別教室及び管理棟	1982	RC	3	0	3,037	31	23	54	
67	218	湯西川保育園	湯西川保育園	1968	W	1	0	360	45	13	53	
67	251	公設地方卸売市場	管理事務所	1977	S	2	0	543	36	17	53	
67	268	丸山公園	水泳プール	1983		1	0		30	23	53	
67	379	日光小学校	体育館	1982	S	2	0	1,041	31	22	53	
67	387	清滝小学校	特別教室及び管理棟	1982	RC	2	0	935	31	22	53	
67	562	小林小学校	特別教室及び給食棟	1983	RC	2	0	389	30	23	53	
67	572	今市第三小学校	普通・特別教室棟	1982	RC	3	0	1,466	31	22	53	
67	652	日光中学校	体育館	1971	S	1	0	806	42	13	53	
67	670	今市中学校	普通教室及び管理・給食棟	1985	RC	3	0	5,124	28	25	53	
67	671	今市中学校	特別教室棟	1985	RC	3	0	3,021	28	25	53	
67	713	東原中学校	普通・特別教室及び管理棟	1983	RC	4	0	3,406	30	23	53	
67	724	栗山中学校	体育館	1970	S	1	0	566	43	13	53	4 5 5 5 点 (3 4 %)
67	763	赤間々会館	日光市社会教育地域改善対策集会所	1983	S	2	0	213	30	23	53	
67	816	藤原プール	プール	1969	RC	1	0	707	44	13	53	
67	1112	戸中集会所	戸中集会所	1976	W	1	0	74	37	16	53	
82	536	大室小学校	普通教室棟	1980	RC	1	0	309	33	19	52	
82	561	小林小学校	体育館	1984	S	1	0	602	29	23	52	
82	616	下原小学校	普通・特別教室棟	1981	RC	2	0	910	32	20	52	
82	769	落合運動公園	体育館	1981	S	1	0	668	32	20	52	
82	776	藤原図書館	日光市立藤原図書館	1983	RC	2	1	1,120	30	22	52	
82	790	足尾市民センター	日光市足尾市民センター	1977	RC	2	0	1,730	36	16	52	
88	426	小来川中学校	給食室	1975	S	1	0	80	38	13	51	
88	437	安良沢小学校	特別教室及び管理棟	1984	RC	3	0	1,805	29	22	51	
88	480	落合西小学校	特別教室及び管理棟	1986	RC	3	0	1,772	27	24	51	
88	481	落合西小学校	普通教室及び給食棟	1985	RC	3	0	1,720	28	23	51	
92	222	鬼怒川児童館	鬼怒川児童館	1968	W	1	0	208	45	10	50	
92	464	今市第二小学校	プール	1965	RC	1	0	828	48	10	50	
92	490	大桑小学校	普通・特別教室及び管理・給食棟	1980	RC	3	0	3,140	33	17	50	
92	662	東中学校	特別教室棟	1986	RC	3	0	1,170	27	23	50	
92	754	川治プール	管理・更衣室棟	1976	その他	1	0	120	37	13	50	
92	767	小杉放菴記念日光美術館	小杉放菴記念日光美術館	1997	RC	2	0	1,825	16	34	50	
92	770	豊岡運動公園	体育館	1965	S	1	0	491	48	10	50	
92	881	稲荷町住宅	稲荷町住宅2	1987	W	3	0	877	26	24	50	
92	900	鬼怒川地区コミュニティセンター	鬼怒川地区コミュニティセンター	1977	W	2	0	180	36	14	50	
92	1103	若間集会所	若間集会所	1979	W	1	0	145	34	16	50	
102	694	豊岡中学校	体育館	1990	RC	2	0	2,528	23	26	49	

順位	NO	施設名	棟名	建築 年度	構造 種別	地上	地下	延床 面積	築年	現況 劣化度	総合 劣化度
103	196-2	清滝体育館	女性サポートセンター	1984	RC	1	0	1,221	29	19	48
103	609	鬼怒川小学校	特別教室及び管理棟	1978	RC	2	0	810	35	13	48
103	789	旧足尾公民館	日光市旧足尾公民館	1969	RC	2	0	737	44	8	48
103	901	川治地区コミュニティセンター	川治地区コミュニティセンター	1979	W	2	0	770	34	14	48
103	1115	湯西川上集会所	湯西川上集会所	1984	W	1	0	132	29	19	48
108	98	日光消防団4分団詰所	4分団	1970	S	1	0	49	43	7	47
108	100	日光消防団5分団詰所(菖蒲ヶ浜)	5分団(菖蒲ヶ浜)	1972	その他	1	0	32	41	7	47
108	101	日光消防団5分団詰所(湯元)	5分団(湯元)	1971	その他	1	0	49	42	7	47
108	107	日光消防団10分団詰所(東小来川)	10分団(東小来川)	1963	RC	2	0	80	50	7	47
108	109	日光消防団10分団詰所(西小来川)	10分団(西小来川)	1971	S	1	0	32	42	7	47
108	236	藤原保健センター	藤原保健センター	1981	RC	2	0	636	32	15	47
108	312	清原住宅	清原市営住宅4号棟	1972	RC	4	0	1,213	41	7	47
108	313	清原住宅	清原市営住宅5号棟	1972	RC	4	0	1,213	41	7	47
108	314	清原住宅	清原市営住宅6号棟	1973	RC	4	0	1,268	40	7	47
108	315	清原住宅	清原市営住宅7号棟	1973	RC	4	0	1,268	40	7	47
108	319	清原住宅	清原市営住宅集会所	1972	RC	1	0	84	41	7	47
108	450	今市小学校	講堂	1928	W	1	0	520	85	7	47
108	451	今市小学校	プール	1959	RC	1	0	704	54	7	47
108	571-2	今市第三小学校	給食棟	1972	RC	1	0	148	41	7	47
108	610	鬼怒川小学校	プール	1963	RC	1	0	325	50	7	47
108	685	落合中学校	プール	1973	RC	1	0	1,040	40	7	47
108	736	藤原中学校	体育館	1965	S	2	1	892	48	7	47
108	774	今市図書館	日光市立今市図書館	1981	RC	3	1	2,055	32	15	47
108	793	足尾プール	日光市足尾プール	1970	W	1	0	87	43	7	47
108	884	所野第2住宅	所野第2住宅	1970	W	1	0	4,509	43	7	47
108	970	大原住宅	大原住宅(2階長屋)122～127号室	1972	RC	2	0	277	41	7	47
108	971	大原住宅	大原住宅(2階長屋)128～133号室	1972	RC	2	0	277	41	7	47
108	972	大原住宅	大原住宅(2階長屋)134～139号室	1973	RC	2	0	277	40	7	47
108	975	大原住宅	大原住宅(2階長屋)140～145号室	1973	RC	2	0	237	40	7	47
108	978	大原住宅	大原住宅(2階長屋)106～109号室	1971	RC	2	0	185	42	7	47
108	979	大原住宅	大原住宅(2階長屋)110～113号室	1971	RC	2	0	185	42	7	47
108	980	大原住宅	大原住宅(2階長屋)114～117号室	1971	RC	2	0	185	42	7	47
108	1015-2	旧足尾保育所	松原集会所	1967	W	1	0	272	46	7	47
108	1017	砂畑集会所	砂畑集会所	1954	W	1	0	124	59	7	47
108	1082	田元住宅	田元住宅	1972	W	2	0	554	41	7	47
108	1083	赤沢住宅	赤沢住宅	1971	W	2	0	479	42	7	47
139	158	下原地区コミュニティセンター	下原地区コミュニティセンター	1981	RC	2	0	250	32	14	46
139	316	清原住宅	清原市営住宅8号棟	1974	RC	4	0	1,268	39	7	46
139	317	清原住宅	清原市営住宅9号棟	1974	RC	4	0	1,268	39	7	46
139	385	清滝小学校	普通・特別教室棟	1960	RC	3	0	1,375	53	6	46
139	583	南原小学校	普通・特別教室及び管理・給食棟	1987	RC	3	0	3,805	26	20	46
139	708	小林中学校	プール	1974	RC	1	0	844	39	7	46
139	775	日光市歴史民俗資料館	日光市歴史民俗資料館	1982	RC	1	1	721	31	15	46
139	969	大原住宅	大原住宅(2階長屋)170～175号室	1974	RC	2	0	305	39	7	46
139	973	大原住宅	大原住宅(2階長屋)146～151号室	1974	RC	2	0	277	39	7	46
139	974	大原住宅	大原住宅(2階長屋)152～157号室	1974	RC	2	0	256	39	7	46
139	1104	上栗山集会所	上栗山集会所	1983	W	1	0	201	30	16	46
150	193	藤原高齢者福祉センター	日光市藤原高齢者福祉センター	1975	RC	1	0	1,392	38	7	45
150	235-3	休日急患子ども診療所	今市保健福祉センター	1987	S	2	0	2,099	26	19	45
150	318	清原住宅	清原市営住宅10号棟	1975	RC	4	0	1,268	38	7	45
150	436	安良沢小学校	普通・特別教室棟	1984	RC	3	0	1,992	29	16	45
150	615	下原小学校	上屋付プール	1991	S	1	0	802	22	23	45
150	967	大原住宅	大原住宅(2階長屋)176～181号室	1975	RC	2	0	341	38	7	45
150	968	大原住宅	大原住宅(2階長屋)186～191号室	1975	RC	2	0	341	38	7	45
150	976	大原住宅	大原住宅(2階長屋)182～185号室	1975	RC	2	0	204	38	7	45
150	1022	足尾南部生活改善センター	足尾南部生活改善センター	1975	W	1	0	126	38	7	45

4
5
5
5
点
(
3
4
%)

2. 建物保全状況実態把握のまとめ

(1) 保有状況等

保有量	【公共施設の保有状況】 663施設、536,367㎡（普通財産を含む）1人当たり6.08㎡/人となっています。 【築後経過年数】 30年以上は22.3万㎡（42%）、50年以上は3.2万㎡（6%）が現存します。 - 学校教育系施設が39%で築30年前後に集中しています。 - 市営住宅が21%あり、築浅～築60年まで幅広く、木造平屋からRC造4階建てまで規模・構造も様々です。 - 構造はRC・SRC・Sで7割を占め、木造が24%と多く本市の特徴といえます。 - 木造の大半は公衆トイレやキャンプ場施設等の小規模、1,000㎡以上の施設となっています。（日光総合支所・旧足尾総合支所・小百小・温泉保養センター等） 【地 域】 ㊦ 今市地域 - 市全体の46%（24.4万㎡）を保有しています。 - S44から整備が現在まで続いており比較的新しい建物が多い状況です。 - 築後30年以上は7.7万㎡（32%）となっています。 - 今市文化会館、中央公民館、市役所等の3,000㎡以上が築後37年と老朽化しています。 ㊦ 日光地域 - 市全体の23%（12.5万㎡）を保有しています。 - S42～H12までが整備のピークとなっています。 - 築後30年以上は7万㎡（44%）、築後50年以上が1.1万㎡となっています。 - 木造建築物の割合が33%（4.1万㎡）で、日光総合支所のような3,000㎡以上の木造施設もあります。 ㊦ 藤原地域 - 市全体の13%（6.7万㎡）を保有しています。 - S39～S58が整備のピークでその後も整備が続いています。 - 築後30年以上が4.4万㎡（66%）と多い状況です。 - 木造が24%（1.6万㎡）でキャンプ場施設等の小規模が多くなっています。 - 棟数でみた場合6割が木造建築物です。 ㊦ 足尾地域 - 市全体の10.4%（5.6万㎡）を保有しています。 - S54～H14までが整備のピークとなっています。 - 築後30年以上は2.7万㎡（48%）、築後50年以上が1.2万㎡（22%）となっています。 - 木造建築物の割合が68%（3.8万㎡）で、市営住宅と観光施設で木造割合が高くなっています。 ㊦ 栗山地域 - 市全体の8.4%（4.5万㎡）を保有しています。 - S48～S62と合併後のH17～H24が整備のピークとなっています。 - 築後30年以上は1.3万㎡（28%）と比較的新しい建物が多い状況です。 - 木造建築物の割合が43%（1.9万㎡）で、観光施設や小規模な市営住宅で木造の割合が高くなっています。
-----	---

(2) 劣化状況

問診票	- 問診票の回答（1,259 棟）の内劣化のある建物は 20%です。 - 屋上等で降雨時に雨漏りのある建物は 54 棟、雨漏り痕のある建物は 94 棟です。 - 外壁で漏水のある建物は 24 棟です。 - 外壁に亀裂がある建物は 117 棟、鉄筋の露出している建物は 16 棟です。 - 屋内にひび割れがある建物は 107 棟あります。
用途別	- 学校教育系施設は築後 30 年以上の 60%が総合劣化度 55 点以上です。 - 市営住宅は築後 30 年以上の 25%が総合劣化度 55 点以上です。 - 学校・市営住宅以外の施設は築後 30 年以上の 50%が総合劣化度 55 点以上（市民文化系（公民館、図書館）、行政系、子育て系（保育園）、スポーツ・レクリエーション等が含まれています。）です。
規模別	3,000 m²以上の建物で築後 20 年以上の 6 割が総合劣化度 55 点以上となっており、規模が大きくなると、仕様の多様化、フルスペックの設備により劣化のリスクが高くなります。
構造別	- RC造・SRC造で劣化のある建物は 44%。20 年過ぎから劣化の進行が見られ、25 年過ぎると劣化の進行が高くなります。 - S造・その他は 22%。20 年過ぎから劣化の進行が見られ、30 年過ぎから劣化の進行が高くなります。 - 木造で劣化のある建物は 10%。15 年過ぎから劣化し始め、40 年を過ぎると進行が見られます。
地域別	(問診票による回答) - 今市地域は 28%の建物で劣化があり、市役所や中央公民館、今市文化会館等の比較的、大規模施設の劣化が進行しています。 - 日光地域は 25%の建物で劣化があり、日光総合会館、中宮詞小学校の劣化が進行しています。 - 藤原地域は 12%の建物で劣化があり、藤原図書館の劣化が進行しています。 - 足尾地域は 13%の建物で劣化がありますが、劣化が進行している施設は見られません。 - 栗山地域は 15%の建物で劣化があり、栗山総合支所の劣化が進行しています。
部位別	《屋根・屋上》 - 屋上に劣化状況が見られるのは全体の 20%程度です。 - 劣化状況が見られる建物のうち 30%程度に降雨時に雨漏りしています。 - 屋上は建設後に修繕しているものの更新が行われているものは少ない状況です。 《外壁・開口部》 - 外壁・開口部に劣化状況のある建物は全体 15%です。 - 劣化状況のある建物中 20%が外壁からの漏水が見られます。 - 外部のスチールドアは発錆しています。

	《内部仕上げ・設備・その他》 ・ 1 割以上の建物で漏水痕が見られ、漏水による塗装の劣化・ボードの破損が見られます。 ・ 1 割以上の建物で内部仕上げにひび割れがあります。 ・ 比較的大規模な建物に特殊電気設備、中央方式の空調などの設備がありボイラーや濾過機は耐用年数を大幅に超えており劣化が見られます。 ・ 11 棟の建物で赤水が出ています。
気候・風土	日光市の気候・風土による下記の外的要因により建物の劣化が進んでいます。 ・ 山岳地帯で森林が多く、冬期は氷点下 10℃程度まで下がり、積雪は 50～250 cm となるため、凍害・雪害の対策及び、高断熱化が不十分な状態です。 ・ 降水量は全国平均（1,500mm 程度）に比べ 1,500～2,500mm と多く、落葉や土砂による排水不良、山に囲まれ日射不足や通風の問題で雨漏りや、カビなどが起こり易く、建物に悪影響を与えています。
現地調査 (目視・ヒアリング)	・ 鉄筋コンクリートは、ひび割れ等により鉄筋の発錆が早く、爆裂等により露筋している。 ・ 適切な周期で屋根・屋上の改修工事を行っていないため、雨漏り等が目立ちます。 ・ 外壁のひび割れ・錆汁・エフロレッセンス・塗装の剥がれが見られ、漏水や露筋にまで至っています。 ・ 標高の低い今市地域でも凍害による劣化が見られます。 ・ 寒冷地仕様になっておらず断熱化が不十分（結露によりカビの温床になっている）、高断熱化にし、断熱サッシ等の対応が必要です。 ・ 設備は耐用年数を超過しており故障等も多く、部品の対応ができないものもあります。 ・ 鉄部は発錆しており腐食まで至っているものもあります。 ・ 給水管の更新・改修工事が行われていないため赤水が見られ飲料に適さない施設があります。 ・ 木造建築が多く、築年が古い建物の 3 割程度で劣化が進んでいます。 ・ 同一用途の建物も地域により規模・構造及び整備レベルが異なります。 ・ 太陽光パネル等の環境負荷低減工事は行われていない状況です。 ・ バリアフリーは公民館等の用途で進められています。 ・ 外部のスチール製の発錆が目立つ、ステンレス改修しているものは良好です。 ・ 学校の水槽は躯体利用が多く 6 面点検ができない既存不適格となっています。 ・ 屋上や軒樋に土砂や落葉等が堆積し排水不良を起こしており、清掃が必要です。
現況劣化度	・ 築 15 年頃から劣化が顕在化し、特に築後 30 年以上の劣化の進行が著しい状況です。 ・ 適切な改修が行われていないため、20 年頃から劣化の進行が著しくなっています。 ・ 現況劣化度 25 点以上（早急に対応の必要な施設）が 30 年以上に集中（62%）しています。

以上のことから、市の公共建築物は建設後、故障や事故による対症療法による事後保全となっており、計画的な修繕・保全が行われてこなかったため劣化が進んでいます。

1) このままにしておくと躯体に影響を及ぼす等早急な対応が必要な建物

- 重要な部位（屋根・屋上、外壁、外部開口部）が早急な対応が必要な施設は 72 棟あり、概算修繕費は 10.3 億円となっています。
- 学校は 45 棟あり、学校教育系施設の 39%と高く、概算修繕費は 6.6 億円です。
- 行政系施設は 7 棟あり、行政系施設の 27%、概算修繕費は 1.3 億円です。
- 市民文化系施設は 5 棟、スポーツ・レクリエーション系施設は 6 棟、子育て支援系施設は 4 棟等となっています。

2) 築 30 年以上の建物で修繕・機能改善が行われていない建物

- 266 棟、約 12.7 万㎡（100 ㎡以下の小規模、建替え、解体予定を除く）となっています。

3) 適切な時期に更新されていない部分

- 屋上防水、外壁及び鉄部塗装、各種シーリング、給排水管、機械類 等

4) 寒冷地等の各地域の気候・風土に合致しない仕様

- 単板ガラスサッシ、断熱材の有無や厚さ、ダクト類の防露材、雪対策 等

(3) 総合劣化度

総合劣化度が 65 点以上の建物は築後年数 30 年以上の建物で、且つ重要度の高い部位で劣化が進んでいるため早急な対応が必要です。築年数による老朽化状況以上に劣化が進んでいる建物を以下に示します。

➤ 築 40 年以前の学校や、木造の市営住宅

➤ 中央公民館、日光総合会館、勤労青少年ホーム、並木保育園、原町みどり保育園

その他の劣化が進んでいる建物は、今市文化会館、藤原総合文化会館、清滝出張所、農村環境改善センター、小杉放庵記念日光美術館等です。

順位	NO	施設名	棟名	建築年度	構造種別	地上	地下	延床面積	築年	現況劣化度	総合劣化度
1	1201	日向住宅	A棟	1974	W	1	0	134	39	42	81
1	1202	日向住宅	B棟	1974	W	1	0	89	39	42	81
3	405	中宮祠小中学校	普通・特別教室及び管理・給食棟	1967	RC	1	0	2,353	46	37	77
4	38-2	清滝出張所	清滝公民館	1974	RC	2	0	452	39	34	73
5	726	栗山中学校	特別教室棟	1957	W	1	0	132	56	31	71
6	773	中央公民館	中央公民館	1976	RC	2	0	2,129	37	33	70
6	1084	足尾松原住宅	足尾松原住宅	1969	W	2	0	639	44	30	70
8	34-1	小来川支所	小来川公民館	1968	RC	2	0	514	45	29	69
9	309	清原住宅	清原市営住宅1号棟	1970	RC	4	0	1,144	43	28	68
9	311	清原住宅	清原市営住宅3号棟	1971	RC	4	0	1,144	42	28	68
9	851	日光総合会館	日光市日光総合会館	1972	RC	2	1	5,679	41	28	68
12	204	並木保育園	並木保育園	1975	その他	1	0	551	38	29	67
12	422	小来川小中学校	普通・特別教室及び管理棟	1975	RC	3	0	2,091	38	29	67
12	651	日光中学校	普通・特別教室及び管理棟	1970	RC	3	0	3,998	43	27	67
12	653	日光中学校	特別教室棟	1979	S	1	0	188	34	33	67
16	206	原町みどり保育園	原町みどり保育園	1973	W	1	0	413	40	26	66
16	446	今市小学校	普通・特別教室及び管理棟	1975	RC	3	0	2,880	38	28	66
16	772	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	1976	RC	4	0	676	37	29	66
19	310	清原住宅	清原市営住宅2号棟	1971	RC	4	0	1,144	42	25	65
19	416	所野小学校	普通・特別教室及び管理棟	1967	RC	2	0	2,465	46	25	65
19	448	今市小学校	特別教室棟	1975	RC	2	0	1,169	38	27	65
19	878	花石町住宅	花石町住宅4	1976	W	4	0	970	37	28	65

65点以上(7%)

※総合劣化度 55～64…築後年数 30 年以上の建物を中心で、重要度の高い部位で劣化が進んでおり早急な対応が必要な建物と、複数の部位で劣化が進んでいる建物。
総合劣化度 65 以上…築後年数 30 年以上の建物で、且つ重要度の高い部位で劣化が進んでいる。早急な対応が必要な建物。

(参考) 他の自治体との総合劣化度比較

総合劣化度を他の自治体と比較してみると、当市の建物の状態はよくありません。

A市とB市は大規模改修を積極的に行っており、整備レベルも高い自治体です。C市は沿岸に近く塩害の影響もあり、また、維持管理状況は当市と同様で事後保全となっています。

表 他自治体との総合劣化度比較（専門家が現地調査を行った建物）

自治体名	築後年数	現況劣化度平均	総合劣化平均点	最小・最高の中	特徴
日光市	35.5	22.2	57.7	9～89	冬季の雪害・凍害があり、適切な維持管理を行っていない。
A市	30	19.2	49.2	7～71	外的要因は少なく、大規模改修を行い、維持管理をしている。
B市	28.8	17.6	46.4	9～68	冬季の雪害、また沿岸に近い。大規模改修を行っている。
C市	33.1	24.1	57.3	11～101	沿岸に近く、維持管理にコストをかけていない。
4市の平均	31.9	20.8	52.7	9.0～82.3	

3. 用途別の実態把握と課題（公共施設マネジメント白書より）

（１）庁舎等及び窓口業務（白書本編：P. 63～P. 77）

①施設概要

市民サービスの拠点施設として、市役所(第2・3・4庁舎等含む)のほか、総合支所4施設、支所7施設、出張所3施設及び市民サービスセンターの合計19施設を保有しています。

【施設一覧】

名 称	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	耐震化	構造	併設施設					運営 人員
						公民館	コミュニティ センター	振興会館 等	スポーツ	その他	
市役所	1 本庁舎	4,552.0	昭和44	×	RC						18
	2 第2庁舎	508.9	昭和56	×	S						
	3 第3庁舎	2,011.7	平成6	—	S						
	4 第4庁舎	1,614.5	昭和50	○	RC						
総合支所	5 日光総合支所	2,381.0	大正8	×	W						8
	6 藤原総合支所	1,539.0	昭和35	×	RC						6
	7 足尾総合支所	320.7	平成25	—	S	●					
	8 栗山総合支所	2,084.0	昭和46	×	RC	—		●		—	6
支所	9 落合支所	774.7	平成25	—	S	●	—	—		—	3
	10 豊岡支所	826.6	昭和49	×	S	●	—	—		—	3
	11 大沢支所	4,243.5	平成21	—	RC	●	—	—	● (体育館)	—	4
	12 塩野室支所	651.0	昭和47	×	S	●	—	—		—	3
	13 小来川支所	514.3	昭和43	×	RC	●	—	—		—	3
	14 三依支所	432.7	昭和47	×	S	●	—	—		—	2
	15 湯西川支所	1,184.0	平成21	—	RC	●	—	—		—	4
出張所	16 南原出張所	276.1	昭和59	—	W	—	●	—		—	3
	17 清滝出張所	452.4	昭和49	×	RC	●	—	—		—	3
	18 中宮祠出張所	778.6	昭和56	—	RC	●	●	—		● (分署)	3
窓口 S C	19 市民サービスセンター	99.0	平成13 (開所)	—	—	—	—	—		● (商業施設)	7
合 計		25,145.7	—			—	—	—	—	—	82

※ 市民サービスセンターは民間施設を賃借しています。

※ 落合支所・足尾総合支所は平成25年度に建替えたため、劣化度は把握していません。

②実態及び課題

建物状況

- ・19施設中、10施設の耐震性の安全確保が為されていない状態です。
- ・19施設中、7施設に重要度の高い複数部位で劣化が見られており、4施設で劣化が顕在化しています。
- ・総合支所2施設が単独施設であり、合併後は本庁舎への機能集約が進んでいます。

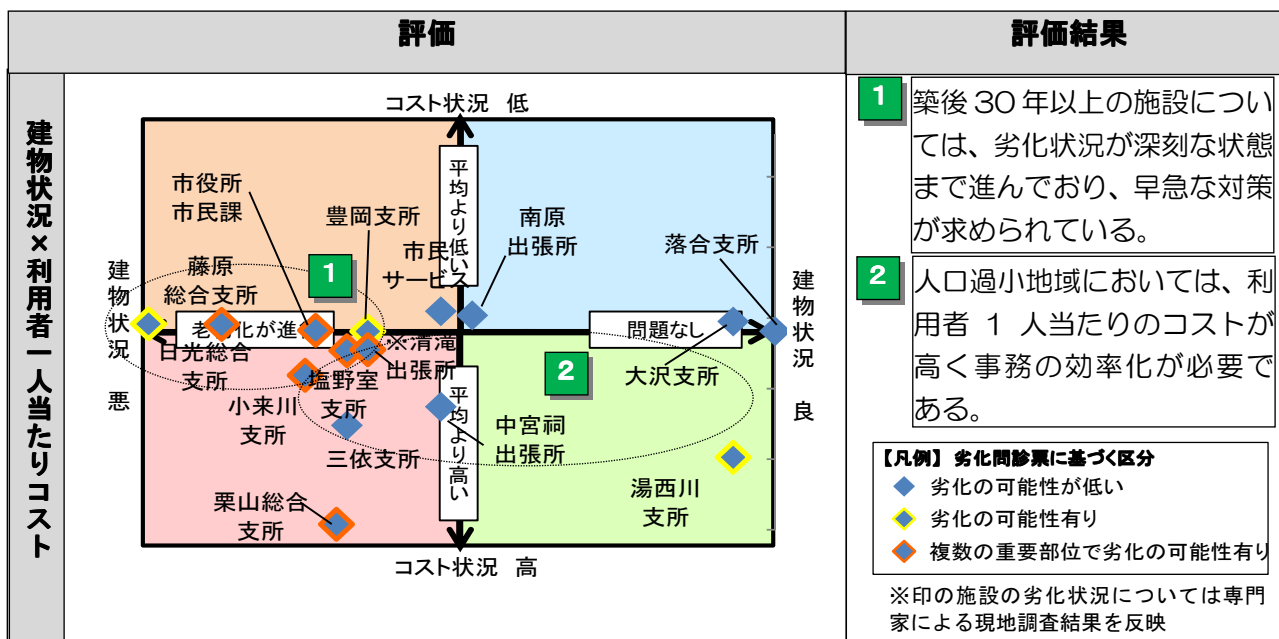
利用・運営状況

- ・平成22年時点で窓口業務の運営人員は82名であり、窓口業務の83%は戸籍の証明書の交付と税金等の収納で占められています。今後は税金の収納以外においても民間施設を積極的に有効活用する等、運営人員のスリム化が課題です。
- ・各庁舎・支所の間で職員1人当たりの処理件数で最大で約8倍の差があり、業務量と施設規模及び職員数の見直しが必要です。

コスト状況

- ・窓口業務の年間トータルコストは7億1,097万円であるのに対して、市の収入は3,767万円であり、市の財政負担が6億7,330万となっていることから、収入アップとコスト削減が今後の課題となります。

③建物状況と利用状況による評価結果



※7 足尾総合支所については、平成25年度に建替えにより、利用者数が不明のためプロットされていません。

④改善の方向性

- 市役所・総合支所についてはこれまでのあり方を検討し、その他施設(公民館・図書館・保健・福祉施設等)との複合化を進め、地域住民が住民サービスのワンストップサービスを受けられる地域の拠点として再整備する。(複合化する際には、今後の人口動向や各施設の利用状況等を勘案して、施設のコンパクト化を実現する。)
- 支所・出張所についてはこれまでのありかたを見直し、他の公共施設との機能の複合化や民間施設の賃借を検討する。
- 窓口業務は、取扱い件数等を考慮し、トータルコスト削減のため、事務の効率化や業務の一部委託、職員の適正配置等を含めた総合的な見直しを行う。(一部証明書等の発行業務等についてはコンビニエンスストアや郵便局での発行サービス等の活用等の民間機関の活用も視野に入れたサービスの拡大も検討する。)

【用語説明】

※劣化問診票に基づく区分：施設の劣化状況については、総合的視点に基づく保全計画策定時の、施設所管課職員の目視調査による、劣化問診票に基づき、劣化の可能性について示しています。

なお、専門家による現地調査を合わせて行った施設については、その結果を劣化状況のプロットとして明示しています。

※構造：SRC：鉄骨鉄筋コンクリート RC：鉄筋コンクリート S：鉄骨 W：木造

※複数棟で構成される施設は劣化問診票に基づく区分は主要棟で最も高い劣化区分を採用しています。

※劣化問診票に基づく区分：施設の劣化状況を施設職員の目視による劣化問診票を作成しています。

(2) 文化会館(白書本編:P. 78~P. 93)

①施設概要

多くの市民を収容することが可能なホール機能を保有し、市民文化の向上と福祉の増進に寄与することを目的として、文化会館等 3 施設を保有しています。

【施設一覧】

名称	地域	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	耐震化	構造	保有機能		併設施設 公民館	運営	備考
							ホール	集会			
1 今市文化会館	今市	平ヶ崎 160 番地	3,741.5	昭和 51	○	SRC	●		●	指定管理	
2 日光総合会館	日光	安川町 2 番 47 号	5,679.2	昭和 47	×	RC	●	●		指定管理	
3 藤原文化会館	藤原	鬼怒川温泉大原 1404 番地 1	2,284.0	昭和 48	×	RC	●	●	●	直営	
合 計			11,704.7	—					—		

②実態及び課題

建物状況

- ・全ての施設が築 30 年以上と老朽化し、日光総合会館は重要度の高い複数部位で劣化が進行しており、残り 2 施設も劣化が顕在化しています。
- ・日光総合会館、藤原総合文化会館では耐震安全性が確保されていません。
- ・藤原総合文化会館は集会機能も保持しており、併設施設である公民館と集会機能の重複が生じています。

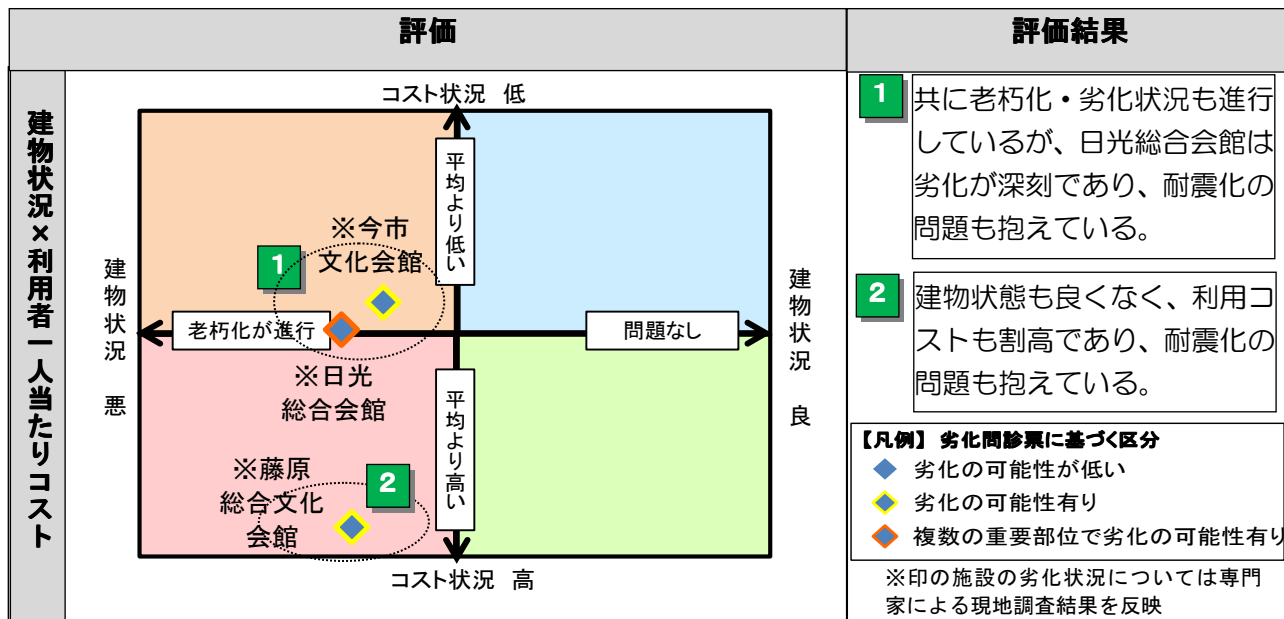
利用・運営状況

- ・利用者の約 60%が今市文化会館に集中していますが、3 施設とも利用率は 41%~62%に留まり、年間開催日の半分近くが全く利用されていないため、明らかに供給力が過大な状況です。

コスト状況

- ・3 施設中、2 施設が指定管理施設であるため、指定管理料が最も大きくなっています。
- ・全ての施設が 3,000 ㎡以上と大型施設であるため、ほぼ同額で減価償却費が大きく、建替え・更新コストは多額になります。またホールの占める面積が大きいため、維持管理コストも多額となっています。

③建物状況と利用状況による評価結果



④改善の方向性

- 建替え、大規模改修コストだけでなく、指定管理料を含めた維持管理コストが多額になるため、現在の利用状況及び将来の人口動向を勘案し、市域全体で施設の統廃合を図り、将来的には総合文化会館は1箇所集約する。
- 小規模な利用（ホールのコンパクトな利用）については、ホールの代替え機能を保持したその他の施設や学校施設更には民間施設の活用を図る。

(3) 美術館・博物館等施設(白書本編:P. 94~P. 108)

①施設概要

市民文化の振興発展に寄与することを目的として、歴史民俗資料館、杉並木公園ギャラリー、小杉放菴記念日光美術館の美術館等 3 施設を保有しています。

【施設一覧】

名称	地域	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	耐震化	構造	運営	備考
1 歴史民俗資料館	今市	中央町29-1	720.5	昭和57	-	RC	直営	今市図書館と併設
2 杉並木公園ギャラリー	今市	今市533番地5	233.4	平成7	-	W	指定 管理者	東武上今市駅と併設
3 小杉放菴記念日光美術館	日光	山内2388番地3	1,825.0	平成9	-	RC	指定 管理者	
合計		—	2,778.9	—				—

②実態及び課題

建物状況

- ・歴史民俗資料館が築 30 年以上と老朽化しており、劣化も顕在化しています。
- ・小杉放菴記念日光美術館は築 20 年未満ですが、重要度の高い複数部位で劣化が見られます。

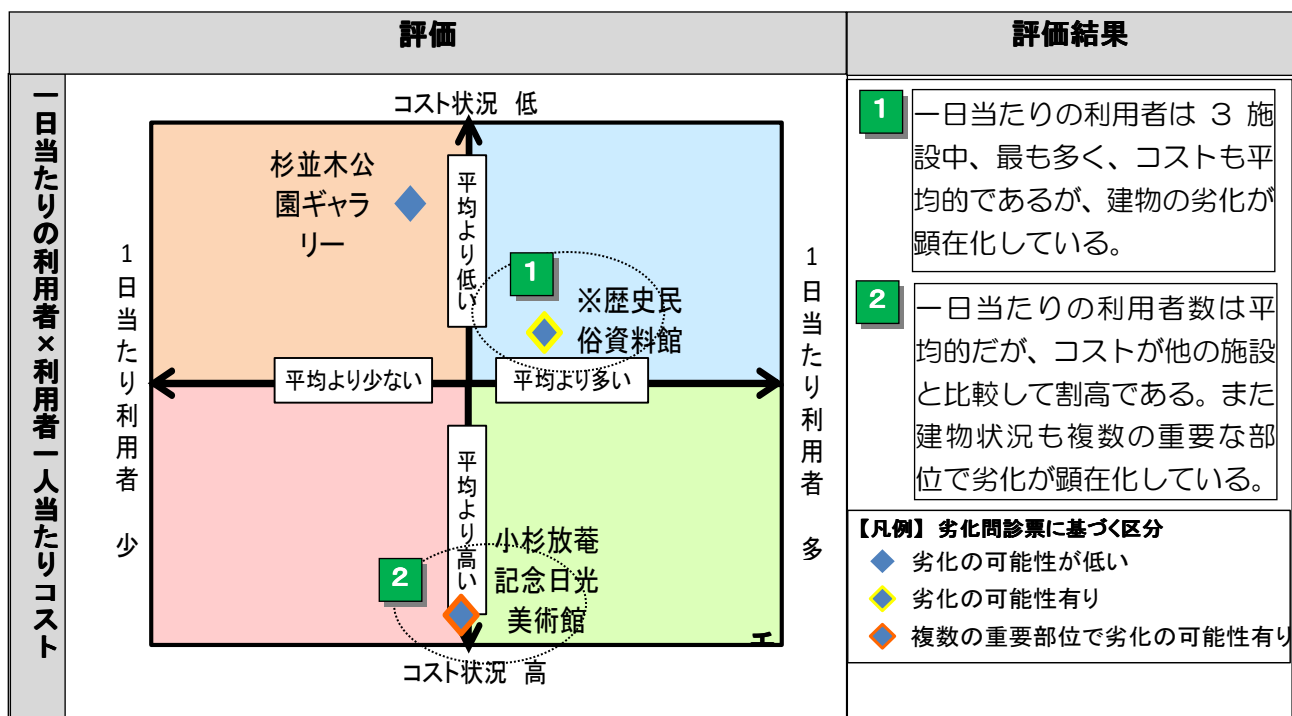
利用・運営状況

- ・杉並木公園ギャラリーの利用状況は利用率・利用団体数ともに高く安定しています。小杉放菴記念日光美術館の利用者は減少傾向にあります。

コスト状況

- ・3 施設のトータルコストは最も低い杉並木公園ギャラリーで 898 万円、最も高い小杉放菴記念日光美術館で 1 億 631 万円です。3 施設ともに年間利用者数は約 1.7~1.9 万人とほぼ同じであるため、利用者 1 人当たりのコストに相当の格差があり、集客力に対するコストが課題です。

③利用状況とコスト状況による評価結果



※印の施設の劣化状況については専門家による現地調査結果を反映

④改善の方向性

〈歴史民俗資料館〉 ➤ 歴史民俗資料館は、他の機能の公共施設との複合化により、より効率的な運営を図る。 〈杉並木公園ギャラリー〉 ➤ 展示等を行う利用者団体が、利用しやすい環境を整備するとともに、展示内容の広報等の強化を図り、利用者増加を促す。 〈小杉放菴記念日光美術館〉 ➤ 今後は事業運営コストの削減と企画展示等の工夫により、入場者数の増加に努める。

(4) 産業系施設(白書本編:P. 109~P. 118)

① 施設概要

農林業の振興や地域間の交流などを図るため、今市地域に農村環境改善センターとブランド情報発信センター、日光地域に小来川林業研修センターとふれあいの郷小来川、栗山地域に日蔭農村広場・湯西川農村広場・湯西川農産物処理加工施設・栗山林業振興会館と産業系施設を7施設保有しています。

<農村環境改善センター>

設置目的：農業の振興、農村社会の活性化及び農村地域住民の健康増進と連帯感の醸成を図る。

<小来川林業研修センター>

設置目的：木材の有効利用の試験研究と、地域住民の連帯意識の醸成を図る。

<日蔭・湯西川農村広場>

設置目的：地域住民と都市住民との交流を推進し、農業の普及振興と活力ある地域社会の形成を図る。

<湯西川農産物処理加工実習施設>

設置目的：農村と都市住民の相互理解を深めるとともに、農業の重要性及び農村の役割を学び都市と農村の交流の場を提供し、地域における農林業の振興と、地域の活性化を図る。

<栗山林業振興会館>

設置目的：林業経営の基盤及び技術の開発普及並びに所得の向上を図るため、森林の総合的利用を推進し、地域林業の振興と農林家の定住促進を図る。

<ふれあいの郷小来川>

設置目的：農村と都市の交流を基に地域の活性化を推進することを目指す。

<ブランド情報発信センター>

設置目的：市内における特産品等及び地場産業の振興に資するとともに、農林水産業、観光業及び商工業の連携強化による情報発信を推進し、日光ブランドの開発を目指した拠点とする。

【施設一覧】

名称	地域	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	耐震化	構造	併設施設 児童クラブ	運営	備考
1 農村環境改善センター	今市	大室991番地	1,357.9	昭和55	×	RC		指定管理	
2 小来川林業研修センター	日光	中小来川2667番地1	274.0	平成3	—	W	●	直営	施設管理は委託
3 日蔭農村広場	栗山	日蔭25番地1	132.0	平成17	—	W		直営	施設管理は委託
4 湯西川農村広場	栗山	湯西川1540番地	165.0	平成20	—	W		直営	施設管理は委託
5 湯西川農産物処理加工実習施設	栗山	湯西川1156番地	142.0	昭和60	—	S		直営	施設管理は委託
6 栗山林業振興会館	栗山	日向1459番地	219.0	平成7	—	W		直営	施設管理は委託
7 ふれあいの郷小来川	日光	中小来川2735番地2	251.1	平成16	—	W		直営	施設管理は委託
8 ブランド情報発信センター	今市	日光市瀬川844番地	307.8	平成23	—	W		指定管理	
合計		—	2,848.7	—			—		—

② 実態及び課題

建物状況

・農村環境改善センターが築 30 年以上と老朽化が進行しており、重要度の高い複数部位で劣化が見られる状況です。また耐震安全性も未確保の状態です。

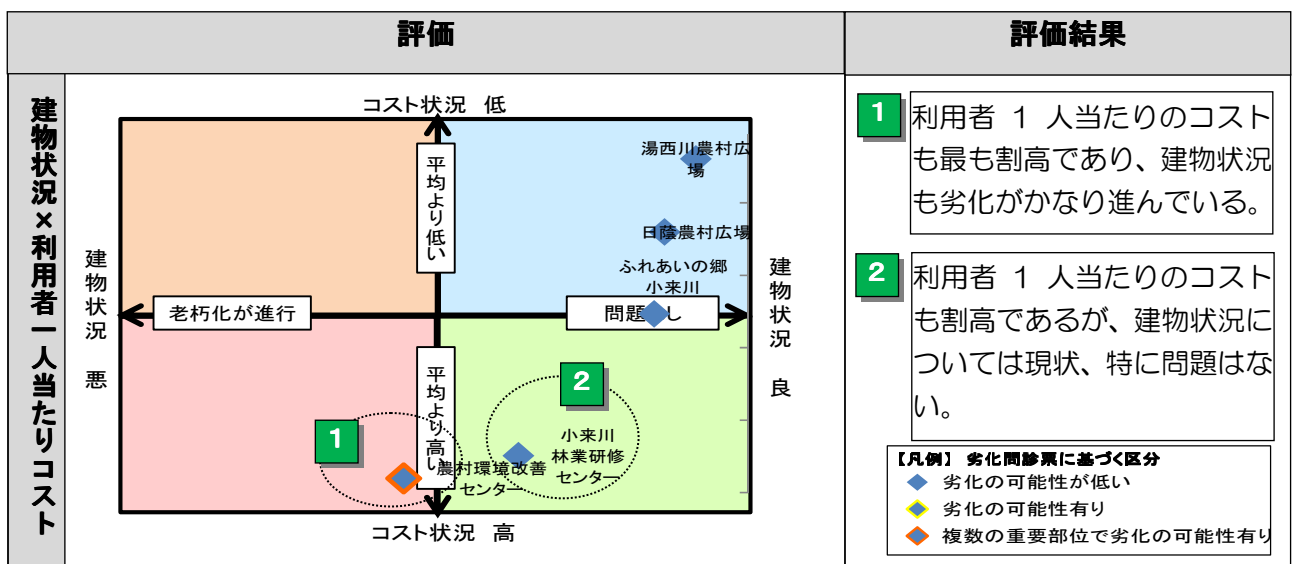
利用・運営状況

・産業施設としてではなく、多目的ホールを利用した体育室としての利用や集会機能を利用した集会施設としての利用等、他の用途との機能重複が見られている施設が複数見られます。

コスト状況

・7 施設中、6 施設が直営で、施設管理は委託しているため、事業運営に係るコストは発生していませんが、施設は保有しているだけで減価償却費というコストが毎年発生している状況です。トータルコストに対して、収入の占める割合が 5%であるため、今後、施設を維持更新していくには、適切な受益者負担を検討する必要があります。

③ 建物状況と利用状況による評価結果



※8ブランド情報発信センターは利用及びコスト状況が不明なためプロットされていません。

④ 改善の方向性

- 利用状況と設置目的が乖離している施設については、施設のあり方自体を見直し、機能重複している施設との集約化を検討する。
- 農村環境改善センター以外、市の直営であり、施設管理を利用者等である生産組合に委託しているが、施設の譲渡を生産組合に図り、総量縮減を図る。

(5) 観光施設(白書本編:P. 119~P. 156)

①施設概要

当市は、豊かな自然や歴史を語る文化遺産・産業遺産、良質な温泉資源に恵まれており、多くの観光客が訪れています。これら資源を活かすため、数多くの観光関連施設を所有しています。

機能の分類：観光案内施設（6施設）、宿泊（宿舎）施設（2施設）、宿泊（ロッジ等）施設（6施設）、温泉施設（11施設）、資料館等施設（7施設）、体験施設（4施設）

【施設一覧】

地域	名称	住所	延床面積 (㎡)	建築 年度 (年度)	耐震 化	構造	保有機能							運営
							観光 案内	宿泊	ロッジ	温泉	足湯	体験	資料館	
今市	1 温泉保養センター「かたくりの湯」	町谷1866-1	1,774.0	平成5	—	RC				●				指定管理
今市	2 今市宿市縁ひろば	今市600-1	370.6	平成7	—	W	●							指定管理
日光	3 交流促進センター	所野2854	1,205.0	平成11	—	W		●						指定管理
日光	4 温泉保養センター「やしおの湯」	清滝和の代町1726-4	1,200.0	平成7	—	W				●				指定管理
日光	5 温泉保養センター「日光温泉」	七里425-13	137.0	昭和63	—	W				●				指定管理
日光	6 日光郷土センター	御幸町591	992.0	昭和61	—	W	●							指定管理
日光	7 日光木彫りの里工芸センター	所野2848	996.5	昭和63	—	W						●		指定管理
日光	8 霧降高原キスゲ平園地(レストハウス)	所野1531	487.5	平成24	—	W						●		指定管理
藤原地区	9 みよりふるさと体験村	中三依407-1	509.0	平成11	—	W			●			●		指定管理
藤原地区	10 市営浴場「鬼怒川公園岩風呂」	藤原19	467.0	平成5	—	W				●				直営
藤原地区	11 市営浴場「川治温泉薬師の湯」	川治温泉川治278-2	221.0	平成21	—	W				●				指定管理
藤原地区	12 鬼怒川・川治温泉観光情報センター	鬼怒川温泉大原1404-1	175.0	平成17	—	RC	●							指定管理
藤原地区	13 川治ダム資料館	川治温泉川治293-3	467.0	昭和58	—	W							●	直営
藤原地区	14 上三依水生植物園	上三依682	196.0	昭和63	—	W							●	指定管理
藤原地区	15 中三依温生園	中三依221	9.9	昭和62	—	W							●	直営
足尾	16 庚申山荘	足尾町木ノ面5494	222.0	昭和60	—	W		●						直営
足尾	17 国民宿舎「かじか荘」	足尾町銀山平5488	1,852.0	昭和42	×	W		●		●				直営
足尾	18 銀山平キャンプ場	足尾町丸石沢5488-4	428.0	昭和56	×	W			●					直営
足尾	19 間藤駅観光センター	足尾町下間藤2-1	351.7	平成6	—	W	●							直営
足尾	20 足尾銅山観光	足尾町通洞9-2	2,386.6	昭和54	×	W							●	直営
足尾	21 足尾環境学習センター	足尾町885-2	496.9	平成8	—	W							●	指定管理
栗山	22 自然体験交流センター「安らぎの森 四季」	湯西川1878-3	645.0	平成20	—	W		●						指定管理
栗山	23 土呂部キャンプ場	土呂部97	605.0	平成4	—	W			●					指定管理
栗山	24 上栗山オートキャンプ場	上栗山561	230.0	平成12	—	W			●					指定管理
栗山	25 川俣湖温泉共同浴場「上人一休の湯」	川俣740	334.0	平成7	—	W				●				指定管理
栗山	26 野門温泉共同浴場「家康の湯」	野門186	177.0	平成7	—	W				●				指定管理
栗山	27 上栗山温泉共同浴場「開運の湯」	上栗山179-31	91.0	平成12	—	W				●				指定管理
栗山	28 湯の郷湯西川観光センター	西川478-1	1,297.0	平成18	—	W	●			●	●			指定管理
栗山	29 平家の里	湯西川1042	939.0	昭和58	—	W							●	指定管理
栗山	30 湯西川水の郷	湯西川473-1	1,829.0	平成22	—	RC	●			●	●	●	●	指定管理
合 計			21,091.7	—			6ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	11ヶ所	2ヶ所	4ヶ所	7ヶ所	

②実態及び課題

建物状況

- ・5施設が築30年以上と老朽化しており、足尾地域の国民宿舎「かじか荘」以下3施設の耐震安全性が確保されていない状況です。
- ・築30年未満ですが、温泉保養センター「かたくりの湯」等今市・藤原地域の4施設で劣化が顕在化しています。

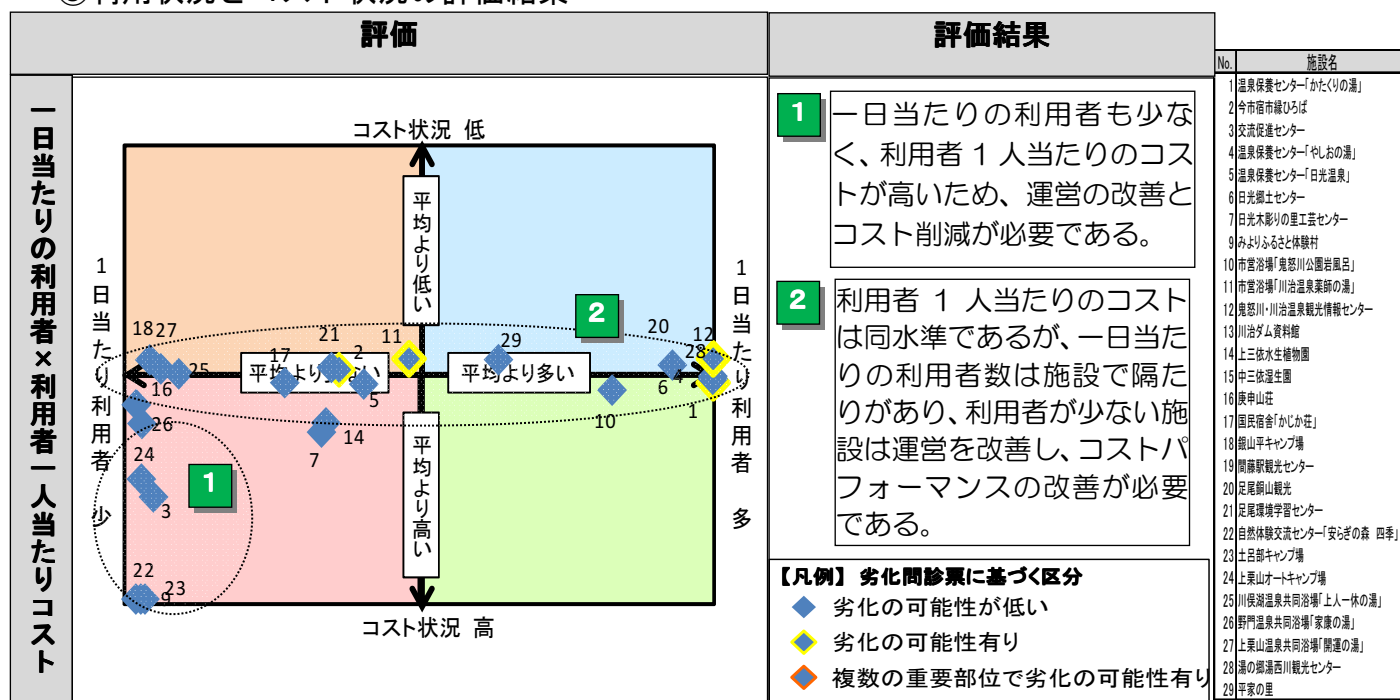
利用・運営状況

- ・宿泊施設については、ロッジ・キャンプ場も含めて、足尾地域の「かじか荘」「銀山平キャンプ場」の利用者がここ数年大きく減少しています。宿泊施設8施設の内、足尾・栗山地域に3施設ずつ配置されていますが、年間利用者が1万人を超えているのは「かじか荘」のみで残りの施設は最も少ない「安らぎの森四季」の182人から最も多い銀山平キャンプ場で2,055人と少数の利用者に留まっています。これらの施設は市外利用が多くを占めています。

コスト状況

- ・観光施設全体のトータルコスト約6億円に対して収入は約1.7億円です。今市・藤原・栗山地域の観光施設からの収入はごく僅かに留まります。黒字の観光施設は足尾銅山観光のみとなっています。また、民間施設と競合しており、かつ赤字の施設を保有し続けている状況です。

③利用状況とコスト状況の評価結果



※30 湯西川水の郷については、利用者数が不明のためプロットされていません。

④改善の方向性

- 民間施設との競合や採算性を見ながら、公共サービスとしての必要性を明確にした上で、施設の存続を検討する。
- 明らかに利用者が少なく、今後の改善も見込めない施設については廃止を検討する。
- 黒字施設や採算性に見込みがある施設については、民間譲渡も検討する。

(6) 福祉施設(白書本編:P. 157~P. 168)

①施設概要

当市では、保健・福祉施設を5施設、医療施設を6施設、高齢者福祉施設を6施設、障がい者(児)福祉施設を2施設保有しています。

【施設一覧】

区分	名称	地域	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	耐震化	構造	併設施設
保健施設	1 今市保健福祉センター	今市	平ヶ崎109番地	2,098.5	昭和62	—	S	休日急患こども診療所(132.9㎡) つばさ園(277㎡)
	2 日光福祉保健センター	日光	花石町1942番地2	1,509.8	平成2	—	RC	
	3 藤原保健センター	藤原	藤原19番地	636.0	昭和56	—	RC	
	4 足尾保健・高齢者生活福祉センター 「鯛やまなみ館」	足尾	足尾町赤沢3番23号	1,788.5	平成6	—	RC	
	5 栗山保健センター	栗山	日蔭575番地	740.0	昭和58	—	RC	栗山診療所(174㎡) 栗山デイサービスセンター(156㎡)
医療施設	1 休日急患こども診療所	今市	平ヶ崎109番地	2,098.5	昭和62	—	S	今市保健福祉センター(1,688.7㎡) つばさ園(277㎡)
	2 小来川診療所	日光	小来川2668番地2	128.3	平成5	—	W	
	3 奥日光診療所	日光	中宮祠2478番地22	273.4	平成11	—	W	
	4 三依診療所	藤原	中三依321番地	229.0	平成18	—	W	
	5 栗山診療所	栗山	日蔭575番地	740.0	昭和58	—	RC	栗山保健センター(410㎡) 栗山デイサービスセンター(156㎡)
	6 湯西川診療所	栗山	湯西川1168番地1	305.6	平成19	—	W	
高齢者福祉施設	1 生きがいセンター	今市	今市1659番地10	512.2	平成7	—	W	
	2 小来川デイサービスセンター	日光	小来川2668番地1	118.0	平成2	—	W	
	3 中宮祠介護サービスセンター	日光	中宮祠2478番地31	169.0	平成22	—	W	
	4 藤原福祉センター「ふじの郷」	藤原	鬼怒川温泉大原2番地6	1,423.0	平成12	—	RC	
	5 栗山デイサービスセンター	栗山	日蔭575番地	740.0	昭和58	—	RC	栗山保健センター(410㎡) 栗山診療所(174㎡)
	6 西川デイサービスセンター	栗山	西川206番地7	326.8	平成21	—	W	
障がい者(児)福祉施設	1 つばさ園	今市	平ヶ崎109番地	2,098.5	昭和62	—	S	今市保健福祉センター(1,688.7㎡) 休日急患こども診療所(132.9㎡)
	2 うぐいす園(休止)	藤原	鬼怒川温泉大原2番地24	60.9	平成15	—	W	

赤枠 は直近 10 年間に整備された施設

②実態及び課題

建物状況

- ・栗山保健センター・栗山診療所・栗山デイサービスセンター(複合施設)及び藤原保健センターが築 30 年以上と老朽化し、劣化も顕在化しています。
- ・今市保健福祉センター・休日急患こども診療所・つばさ園(複合施設)は、築 20 年以上 30 年未満ですが、劣化が顕在化している状態です。
- ・直近 10 年間に 4 施設、施設が増加しています。

利用・運営状況

- ・保健の健康保険事業受診者全体の約 49%は今市保健福祉センターを利用していますが、各地域の保健センター以外の施設利用者は全体の約 3 分の 1 を占めており、年々その割合は増加傾向にあります。

コスト状況

- ・施設の増加に伴い、福祉施設の運営費も平成 19~22 年度の間に約 1.9 倍に増加しています。

③改善の方向性

- 各地域にある保健・医療、福祉施設については、その需要に見合ったサービスの提供にするため、その規模を縮小して、他の機能の公共施設との複合化を図る。
- デイサービスセンターについては他の機能の公共施設との複合化を図り、また、民間譲渡についても検討する。

(7) スポーツ施設(白書本編:P. 169~P. 187)

①施設概要

地域住民の健康保持及び増進並びにコミュニティレクリエーション広場として、また、スポーツの振興及び文化の向上を図る地域住民のふれあいの場として、運動公園等を含めスポーツ施設が27箇所あります。また、スポーツ活動を行う市民の団体等に、学校教育に支障にない範囲で小中学校の校庭と体育館の貸し出しを行っています。

【施設一覧】

(平成26年4月1日現在)

	名称	住所	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建築 年度 (年度)	耐震 化	構造	屋内施設				屋外施設							運営	備考
								体育館 体育室	柔道場	トレーニング 室/体育指導 室	スケート	プール	野球場	サッカー 場	運動 広場	テニス 場	ボート 場	ゲート その他		
今市 地域	1 今市運動公園	今市1659	83,000.0	1,634.7	昭和53	—	S	●					●	●	●		●		指定 管理	野球場 2施設
	2 丸山公園	瀬尾1640-22、23、25、28	106,612.0	354.7	昭和55	○	RC					●	●	●	●	●		スケート ボード場	指定 管理	
	3 豊岡運動公園	大桑町136	31,100.0	624.8	昭和40	○	S	●					●			●	●		指定 管理	
	4 塩野運動公園	小林字河原地内	49,705.5	0.0	平成9		野外								●	●	●		指定 管理	
	5 落合運動公園	明神2440	28,372.0	668.0	昭和56	×	S	●					●			●	●		指定 管理	
	6 大沢体育館	大沢町809-1	2,994.7	2,994.7	平成21	—	S	●		●									直営	大沢支所 大沢公民館 併設
	7 ホッケー場	薄井沢881番地外	12,360.9	249.1	平成23	—	S											ホッケー 場	直営	今市青少年 スポーツセン ター併設
日光 地域	8 日光運動公園	所野2832-2	103,370.0	381.3	平成5	—	RC						●		●	●		ゴルフ 場	指定 管理	
	9 日光体育館	相生町15	3,768.0	1,417.2	昭和54	×	RC	●	●	●									指定 管理	
	10 清滝体育館	清滝桜ヶ丘町210-7	1,220.0	1,008.0	昭和59	—	RC	●											直営	女性サ ポートセン ター併設
	11 細尾ドームリンク	細尾町676-12	21,323.0	2,931.7	平成7	—	S				●(屋 内)								指定 管理	
	12 霧降スケートセンター(屋外)	所野2854番地先	126,638.0	4,926.7	平成3	—	S				●(屋 外)								指定 管理	県立アイ スアリー ナ併設
藤原 地域	13 藤原運動公園	鬼怒川温泉大原485	32,000.0	150.8	昭和50		野外								●	●			直営	
	14 藤原運動場	藤原355-1	12,217.0	21.5	平成3		野外								●		●		直営	
	15 藤原プール	鬼怒川温泉大原785	1,374.0	0.0	昭和44	×	RC					●							直営	
	16 川治プール	川治温泉川治245	325.0	0.0	昭和51	—	RC					●							直営	
	17 川治運動場	川治温泉川治245	18,420.0	0.0	昭和50		野外								●	●			直営	
	18 下原運動場	鬼怒川温泉大原2	5,370.0	25.0	昭和45	×	W						●					弓道 場	直営	
	19 鬼怒川レジャー公園	鬼怒川温泉大原35-1	34,520.0	0.0	昭和59		野外												直営	
足尾 地域	20 足尾市民センター	足尾町通洞9-1	3,738.0	1,696.2	昭和52	×	RC	●											直営	足尾銅山 観光併設
	21 足尾中央グランド	足尾町2805-4	11,394.0	25.0	昭和54	×	W						●			●	●		直営	
	22 足尾原体育館	足尾町3376	3,043.0	429.6	昭和62	—	S	●											直営	
	23 足尾向原テニスコート	足尾町向原2479-1	1,480.0	0.0	平成5		野外									●			直営	
	24 足尾プール	足尾町赤沢6-1	661.0	0.0	昭和45	×	W					●							直営	
栗山 地域	25 栗山運動場	日蔭570	7,450.0	119.0	昭和62	—	W								●				直営	
	26 湯西川体験農業交流センター	湯西川1156	917.0	917.0	昭和59	—	W	●											直営	
	27 西川運動場	西川126	55,744.0	238.5	平成23	—	W							●					指定 管理	
合 計			759,117.1	20,813.5	—			9ヶ所	1ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	4ヶ所	7ヶ所	3ヶ所	8ヶ所	9ヶ所	6ヶ所			

※大沢体育館の延床面積には、支所・公民館の1248.8㎡が含まれています。

【学校開放施設】

体育館	市内全ての小学校及び三依中学校を除く全ての中学校 ※なお、(元)川治小中学校及び(元)川俣小中学校の体育館も開放しています。
校庭 (ナイター施設)	今市小学校・今市第二小学校・南原小学校・落合中学校・大沢中学校・小林中学校・日光小学校・小来川小中学校

②実態及び課題

建物状況

- ・27施設中、13施設が築30年以上と老朽化し、その内7施設で耐震安全性が確保されていない状態です。
- ・また丸山公園で重要度の高い複数部位で劣化がみられ、その他7施設で劣化が顕在化しています。

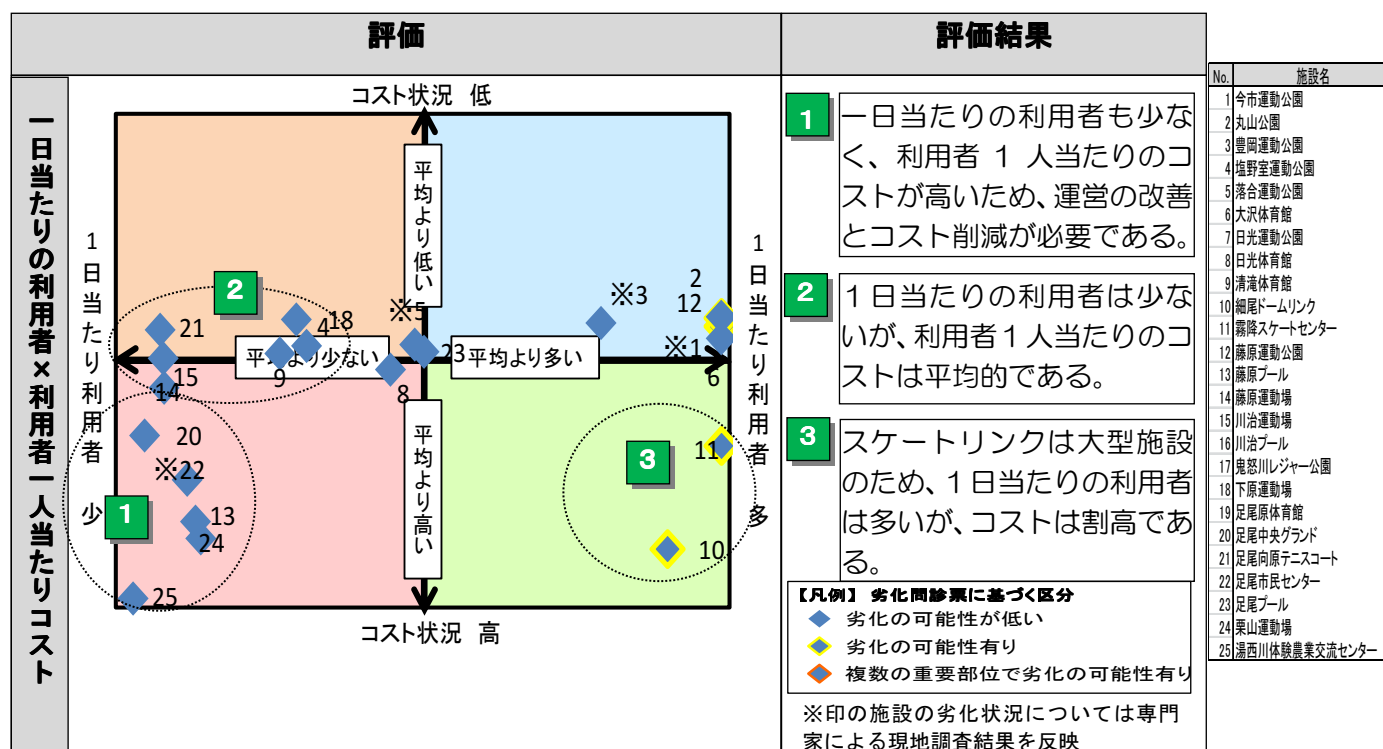
利用・運営状況

- ・スケートリンク・ゲートボール場の利用者が年々減少傾向にあります。
- ・体育館については平成21年度に大沢体育館が完成したことから利用者数が増加していますが、その他の施設については平成21年度以降大きく利用者数が減少しています。
- ・学校開放事業として実施している体育館利用者は減少傾向にあります、ナイター施設利用者は増加傾向にあります。

コスト状況

- ・全トータルコストの内、スケートリンク2施設のトータルコストが約40%を占めています。近隣には県営のスケートリンクもあるため、機能重複も生じています。利用料金の収入を見ると、平成22年度では4,083万円であり、トータルコストの約8%となっています。減免・優遇制度を含めて、利用料金を見直し、施設の全般的なあり方を検討する必要があります。

③利用状況とコスト状況による評価結果



※ 7 日光運動公園、17 川治プール、18 鬼怒川レジャー公園、27 西川運動場については一日当たりの利用者数が不明のため、プロットされていません。

④改善の方向性

- 明らかに利用者が少ない施設については、廃止を検討する。
- 体育館については各地域において、現在、複数施設配置されており、老朽化が進行していることから、今後の日光市の将来人口動向を勘案し、各地域内で施設の集約化を検討する。
- 施設老朽化のタイミングに合わせて、利用状況等を踏まえ、学校体育館との共有化の検討を行う。
- 利用者負担の原則から減免・優遇制度を含めて利用者料金の見直しを検討する。
- 周辺自治体にあるスポーツ施設との機能連携や相互利用についても検討する。
- 屋外施設についても各地域内で様々な機能が重複しており、将来人口動向を勘案して、老朽化に合わせて、重複機能を集約化していく。

(8) 図書館(白書本編:P. 188~P. 205)

①施設概要

図書館は地域における情報・文化の拠点として資料を収集し、市民や郷土研究者等に提供しているほか、読書推進活動を図るため、ボランティア団体の育成や支援なども行っています。

また、開館中に利用できない方や遠隔地の方に図書館を活用していただけるよう、インターネットによる蔵書検索や図書の予約、さらに、移動図書館、宅配貸出サービス(宅配費用は利用者負担)等も実施しています。

【施設一覧】

種別	名称	地域	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	耐震化	構造	運営	併設施設	備考
									公民館	
本館	1 今市図書館	今市	中央町29番地1	2,351.7	昭和56	-	RC	指定管理	単独施設	移動図書館
分館	2 日光図書館	日光	御幸町4番地1	837.8	昭和51	×	RC	指定管理	●	図書宅配サービス
	3 藤原図書館	藤原	鬼怒川温泉大原1404番地1	1,120.0	昭和58	-	RC	指定管理	単独施設	
合 計				4,309.5	—				—	—

②実態及び課題

建物状況

- ・3施設ともに築30年以上と老朽化が進行しています。今市及び藤原図書館については劣化が顕在化しています。
- ・日光図書館については、劣化は進行していませんが、耐震安全性が確保されていません。

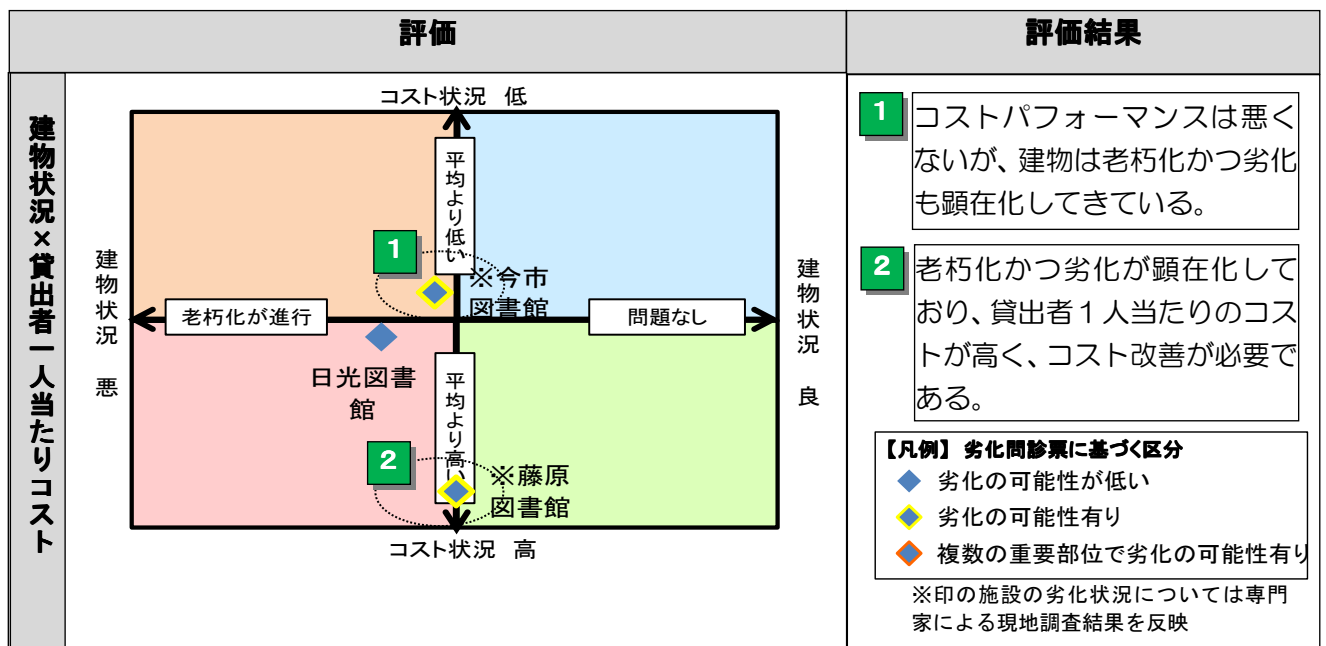
利用・運営状況

- ・平成24年度から指定管理者制度を導入した以降は、全体的に全ての図書館で貸出者数は増加傾向にあります。

コスト状況

- ・年間トータルコストの約74%が事業運営に係るコストでありながら、各図書館の主催事業の参加者は211~1,004人と来館者数に占める割合はごく僅かです。全体的な活字離れや地域の人口減少も踏まえながら効率的な運営を図ることが今後の課題です。

③建物状況及コスト状況における評価結果



④改善の方向性

- 今市図書館については、中央図書館としての機能を維持しつつ、より市民の利便性を高めるため、建替え・大規模改修の際は他の施設と複合化する。
- 日光図書館については、他の施設との複合化により、利用者の利便性や運営コストの削減を図りながら、利用者の増加も促すように運営を工夫する。
- 藤原図書館については地域の人口減少予測も踏まえ、将来的には、コンパクト化を図りながら、他の公共施設との複合化を検討する。
- その他の地域の住民も図書サービスが受けられるように移動図書館等のサービスやITを活用することによって施設に頼らないサービスの更なる充実を図る。

(9) 公民館(白書本編:P. 206~P. 224)

①施設概要

市民の皆さんの教養の向上・健康の増進・豊かな心の醸成・生活文化の振興・社会福祉の増進を図るため、社会教育法に基づき、実際の生活に役立つ教育・学術・文化に関する活動を行う社会教育施設として、17の公民館を設置しています。

【施設一覧】

名称	地域	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	耐震化	構造	併設施設			運営	備考
							支所	出張所	その他		
1・2 中央公民館今市公民館	今市	平ヶ崎160番地	2,805.6	昭和51	○	RC			● (勤労青少年ホーム)	直営	勤労青少年ホーム 676.4㎡
3 落合公民館	今市	小代440番地1	774.8	平成25	—	S	●			直営	支所16.5㎡
4 豊岡公民館	今市	大桑町130番地3	826.6	昭和50	×	S	●			直営	支所112.0㎡
5 大沢公民館	今市	大沢町809番地1	4,243.5	平成21	—	RC	●		● (体育館)	直営	体育館2,994.7㎡
6 小林公民館	今市	沓掛260番地	650.6	昭和47	×	S	●			直営	支所149.0㎡
7 日光公民館	日光	御幸町4番地1	2,454.1	昭和51	×	RC			● (図書館)	直営	図書館837.8㎡
8 清滝公民館	日光	清滝2丁目5番22号	452.4	昭和49	×	RC		●		直営	出張所228.4㎡
9 小来川公民館	日光	中小来川2667番地1	514.3	昭和43	×	RC	●			直営	支所90.9㎡
10 中宮祠公民館	日光	中宮祠2478番地4	778.6	昭和56	×	RC		●	● (コミセン) (消防分署)	直営	出張所42.0㎡ 消防分署250.0㎡
11 藤原公民館	藤原	鬼怒川温泉大原1404番地	694.9	昭和48	×	RC			● (文化会館)	直営	
12 三依公民館	藤原	中三依319番地	432.7	昭和47	×	S	●			直営	
13 足尾公民館	足尾	足尾町通洞8番2号	800.3	平成25	—	S	●			直営	
14 湯西川公民館	栗山	湯西川709番地	1,184.0	平成21	—	RC	●			直営	
15 川俣公民館	栗山	川俣805番地	612.0	昭和51	×	RC	単独施設			直営	
16 日向公民館	栗山	日向457番地	233.0	昭和52	×	RC	単独施設			直営	
17 栗山公民館	栗山	日蔭575番地	2,084.0	昭和46	×	RC	●			直営	
合 計			19,541.4	—							

※落合公民館・足尾公民館は平成25年に建替えを行ったため、現況劣化度は把握していません。

※中央公民館内にある今市公民館と栗山総合支所内にある栗山公民館は、執務室のみの公民館であるため以降の項目では分析対象外とします。

※延床面積には、建物が一体となっている併設施設の面積が含まれています。(備考欄に併設施設の面積を記載)

②実態及び課題

建物状況

- ・平成25年度に建替えを行った落合・足尾公民館等3施設を除き、全て築30年以上とほとんどの施設が老朽化しており、その内12施設で耐震安全性が確保されていない状況です。
- ・6施設で重要度の高い複数部位で劣化が進行しており、4施設で劣化が顕在化しています。

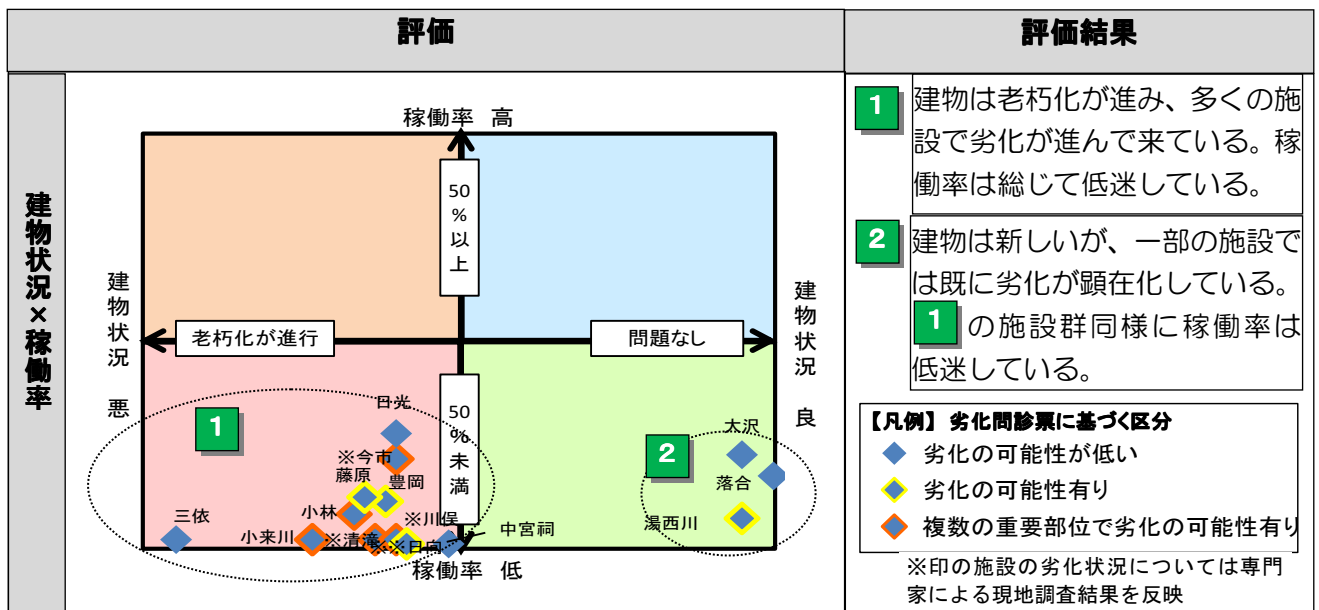
利用・運営状況

- ・全体稼働率は14%と非常に低い状況です。
- ・中央公民館は官庁利用が多く、土日の利用が多いのに対して、その他の公民館は利用目的が様々であり、平日の利用が中心です。

コスト状況

- ・トータルコストの54%が事業運営に係るコストであるにも関わらず、目的別の利用では主催事業の利用は17%に留まっているため、運営人員の配置の見直しや近接する集会機能を保有する施設との集約化を図る等、施設の利用向上が課題です。

③建物状況及び利用状況による評価結果



④改善の方向性

- 現状、庁舎機能と公民館(集会機能)がワンセットとなり、各地区に1施設ずつ配置されているが、公民館機能は稼働率も低い状況であり、有効に活用されていないことから、老朽化している施設の建替え・大規模改修の際は集会機能を構成する各部屋を絞り込みと同時に、運営コストに対して利用が少ない主催事業を見直し、適切な人員配置を行い、運営を効率化する。
- また、現在、1地区に1施設配置されている状況であるが、多くの施設が老朽化し、劣化も進んでいることから、その他の集会機能施設と集約化を図る。

(10) コミュニティセンター(白書本編:P. 225~P. 238)

①施設概要

地域住民活動の基本であるコミュニティ活動を推進するための支援及び活動拠点となる施設として、コミュニティセンター7施設のほか、女性サポートセンター、銅ふれあい館等9施設を保有しています。ただし、コミュニティセンター7施設のうち、所野・鬼怒川・川治コミュニティセンターの3施設は、施設の管理及び主な利用者が自治会のため、次の集会所等施設の項目で整理しています。

＜コミュニティセンター＞

設置目的：市民の福祉の増進と文化の向上及び対話の場として設置する。

＜女性サポートセンター＞

設置目的：女性労働者の福祉の増進と地位の向上を図るために設置する。

＜銅ふれあい館＞

設置目的：観光の発展及び産業の振興と文化の向上並びに地域住民の連帯意識の醸成を図るために設置する。

【施設一覧】

名称	地域	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	耐震化	構造	併設施設			運営	備考
							出張所	公民館	体育館		
1 今市中央コミュニティセンター	今市	今市375番地	830.5	昭和59	-	RC	単独施設			直営	
2 下原地区コミュニティセンター	今市	今市1206番地	250.0	昭和56	×	RC	単独施設			直営	
3 南原地区コミュニティセンター	今市	土沢2086番地	265.0	昭和58	-	W	●			直営	南原出張所併設
4 奥日光コミュニティセンター	日光	中宮祠2478番地4	778.6	昭和56	-	RC	●	●		直営	中宮祠出張所、中宮祠公民館、消防分署併設
5 女性サポートセンター	日光	清滝桜ヶ丘210番地7	762.1	昭和58	-	RC			●	直営	
6 銅ふれあい館	足尾	足尾町通洞9番2号	504.0	平成4	-	W	単独施設			直営	
合 計			3,390.3	—							

※南原地区コミュニティセンターは南原出張所と、奥日光コミュニティセンターは中宮祠出張所・中宮祠公民館及び日光消防署中宮祠分署と、女性サポートセンターは清滝体育館と併設施設となっています。

②実態及び課題

建物状況

- ・下原地区コミュニティセンター等、4 施設が築 30 年以上であり、残りの 2 施設も築 20 年以上と老朽化が進行しています。一方、女性サポートセンターのみ劣化が顕在化しています。
- ・下原地区コミュニティセンターについては耐震安全性が未確保の状態です。

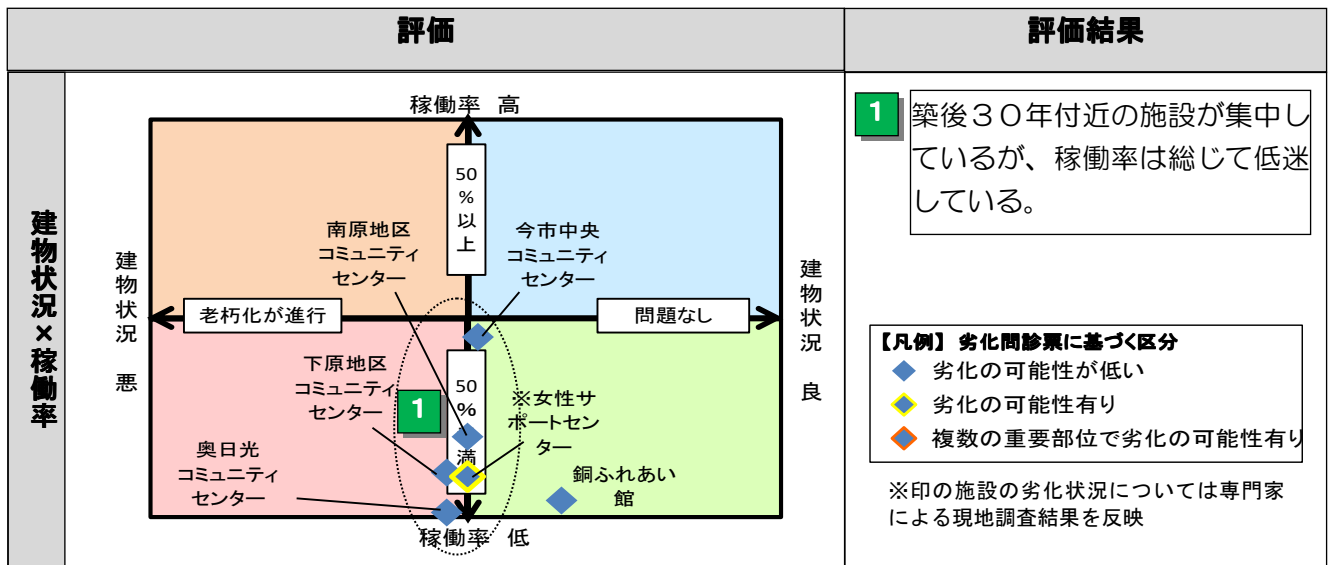
利用・運営状況

- ・稼働率は全体平均で 16%と非常に低い状況です。特に奥日光コミュニティセンター、銅ふれあい館の稼働率は 1～4%と過疎地の施設の稼働率が極端に低い状況です。利用目的は地域やサークル活動等の団体活動がほとんどであり、利用者の固定化が推定されます。

コスト状況

- ・トータルコスト 6,218 万円の内、半分以上を減価償却費が占めています。建替えの際には、この何十倍のコストが一時的に発生することが課題となります。

③建物状況と利用状況による評価結果



④改善の方向性

- 稼働率が低くまた老朽化している施設については、周辺の公共施設との集約化・多機能化を図り、保有総量を縮減する。
- 直営の施設は、指定管理者導入等により、より効率的な管理運営を検討する。
- 地元の自治会や特定の利用団体等への譲渡を検討する。

(1 1) 集会等施設 (白書本編:P. 239~P. 260)

①施設概要

集会施設として、自治会集会所 (36 施設)、市営住宅集会所 (7 施設)、生活改善センター (4 施設)、林業活動促進センター (2 施設)、多目的集会施設 (6 施設)、その他集会施設 (6 施設) の計 61 施設と主な利用が地元の自治会の集会施設となっているコミュニティセンター (3 施設) の合計 64 施設、10,397 m²を保有しています。

これら 64 施設の管理については、自治会や市営住宅入居者等により行われています。

【施設一覧】

地域	名称	住所	延床面積 (m ²)	建築年度 (年度)	耐震化	構造	稼働率	管理運営	併設施設	備考
今市 地域	1 清原住宅集会所	今市1659番地130	80.0	昭和45	×	RC	33%	直営(管理:住宅入居者)		市営住宅
	2 松原住宅集会所	瀬尾616番地1	177.2	平成6	-	RC	72%	直営(管理:住宅入居者)		市営住宅
	3 倉ヶ崎住宅集会所	倉ヶ崎669番地1	82.7	平成22	-	RC	11%	直営(管理:住宅入居者)		市営住宅
	4 関の沢集会所	町谷1382番地	235.0	昭和56	×	W	15%	管理委託(地元自治会)		自治会
日光 地域	5 花石町住宅集会所	花石町1931番地	69.0	昭和51	×	不明	5%	直営(管理:地元自治会)		市営住宅
	6 所野広久保住宅集会所	所野2835番地4	99.0	平成5	-	不明	1%	直営(管理:住宅入居者)		市営住宅
	7 とちぎ日光材細尾モデルセンター	細尾町428番地1	197.0	平成3	-	W	27%	直営(管理:地元自治会)		その他
	8 宮小来川集会施設	宮小来川2735番地2	209.0	平成5	-	W	16%	直営(管理:地元自治会)		その他
	9 山久保集会施設	山久保192番地1	144.0	平成8	-	W	14%	直営(管理:地元自治会)		その他
	10 小来川農業集落多目的集会施設	西小来川3403番地1	60.0	昭和61	-	W	8%	直営(管理:地元自治会)		その他
	11 滝ヶ原間伐材等利用推進施設	滝ヶ原3822番地	116.0	平成13	-	W	3%	直営(管理:地元自治会)		その他
	12 南小来川集会施設	南小来川1282番地1	140.0	平成9	-	W	14%	直営(管理:地元自治会)		その他
	13 所野コミュニティセンター	所野2832番地2	517.3	昭和60	-	W	9%	管理委託(地元自治会)	憩の家	コミセン
藤原 地域	14 大原住宅集会所	鬼怒川温泉大原1286番地	97.2	昭和51	×	W	4%	直営(管理:住宅入居者)		市営住宅
	15 自由ヶ丘住宅集会所	鬼怒川温泉大原170番地2	53.5	昭和56	×	W	1%	直営(管理:住宅入居者)		市営住宅
	16 芹沢生活改善センター	芹沢124番地	126.4	昭和55	×	W	7%	直営(管理:地元自治会)		生活改善
	17 高德生活改善センター	高德770番地	267.0	昭和58	-	W	55%	直営(管理:地元自治会)		生活改善
	18 小佐越地区多目的集会センター	小佐越395番地	119.2	平成1	-	W	12%	直営(管理:地元自治会)		多目的
	19 小原地区多目的集会所	藤原128番地	191.7	平成7	-	W	2%	直営(管理:地元自治会)		多目的
	20 柄倉多目的集会所	柄倉261番地	219.7	平成5	-	W	15%	直営(管理:地元自治会)		多目的
	21 大原地区集会所	鬼怒川温泉大原479番地1	192.9	平成9	-	W	40%	直営(管理:地元自治会)		多目的
	22 藤原地区集会所	藤原419番地	217.8	平成10	-	W	24%	直営(管理:地元自治会)		多目的
	23 鶏頂地区活性化センター	高原216番地	143.3	平成12	-	W	9%	直営(管理:地元自治会)		多目的
	24 鬼怒川地区コミュニティセンター	鬼怒川温泉滝536番地	180.0	昭和52	×	W	不明	管理委託(地元自治会)		コミセン
	25 川治地区コミュニティセンター	藤原1234番地	770.0	昭和54	×	W	不明	管理委託(地元自治会)		コミセン
足尾 地域	26 赤倉集会所	足尾町赤倉8番8号	89.4	平成17	-	W	18%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	27 南橋集会所	足尾町南橋2番6号	66.2	平成元	-	W	9%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	28 上間藤集会所	足尾町上間藤7番2号	183.0	平成4	-	W	18%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	29 上の平集会所	足尾町上の平1番2号	99.9	平成元	-	W	10%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	30 下間藤集会所	足尾町下間藤2番5号	110.1	平成6	-	W	31%	指定管理施設(地元自治会)	観光センター	自治会
	31 田元集会所	足尾町1541番地2	66.2	昭和60	-	W	5%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	32 野路又集会所	足尾町4436番地1	119.5	平成3	-	W	10%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	33 掛水集会所	足尾町掛水4番18号	97.7	昭和63	-	W	5%	指定管理施設(地元自治会)	消防団詰所	自治会
	34 向原集会所	足尾町向原5番12号	119.5	平成3	-	W	7%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	35 内の籠集会所	足尾町4245番地5	33.1	昭和62	-	W	3%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	36 赤沢集会所	足尾町赤沢6番4号	142.4	平成18	-	W	8%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	37 松原集会所	足尾町松原4番16号	166.5	昭和43	×	W	11%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	38 通洞集会所	足尾町通洞3番1号	119.5	平成12	-	W	10%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	39 砂畑集会所	足尾町砂畑1番9号	123.8	昭和29	×	W	7%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	40 中才集会所	足尾町中才4番11号	110.5	平成17	-	W	10%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	41 原集会所	足尾町3066番地1	119.5	平成9	-	W	6%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	42 唐風呂集会所	足尾町3435番地1	53.0	平成元	-	W	3%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	43 餅ヶ瀬集会所	足尾町3792番地2	90.2	昭和62	-	W	5%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	44 足尾南部生活改善センター	足尾町中才4番6号	126.3	昭和50	×	W	13%	指定管理施設(地元自治会)		生活改善
	45 足尾東部生活改善センター	足尾町1727番地	121.7	昭和56	-	W	20%	指定管理施設(地元自治会)		生活改善
	46 切幹林業活動促進センター	足尾町3125番地	64.6	平成13	-	W	4%	指定管理施設(地元自治会)		林業活動
	47 遠下林業活動促進センター	足尾町遠下5番12号	92.7	平成14	-	W	15%	指定管理施設(地元自治会)		林業活動

栗山地域	48 川俣温泉集会所	川俣881番地4	249.7	平成10	-	W	4%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	49 川俣集会所	川俣953番地	273.2	昭和61	-	W	8%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	50 野門集会所	野門191番地1	266.7	平成3	-	W	3%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	51 若間集会所	若間835番地	144.5	昭和54	X	W	5%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	52 上栗山集会所	上栗山179番地31	200.6	昭和58	-	W	5%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	53 黒部集会所	黒部208番地	240.3	平成元	-	W	5%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	54 土呂部集会所	土呂部93番地	197.9	昭和62	-	W	7%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	55 青柳平集会所	日蔭577番地	286.7	平成8	-	W	4%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	56 日蔭集会所	日蔭221番地	246.0	昭和57	-	W	6%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	57 日向集会所	日向579番地	282.0	昭和58	-	W	6%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	58 大王集会所	日向1477番地	56.0	昭和52	X	W	3%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	59 小穴集会所	日向409番地1	69.6	昭和54	X	W	2%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	60 戸中集会所	日向694番地	73.7	昭和51	X	W	3%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	61 小指集会所	日向1113番地1	45.0	昭和52	X	W	1%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	62 西川集会所	西川115番地13	273.3	平成17	-	W	5%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	63 湯西川上集会所	湯西川1431番地	132.0	昭和59	-	W	2%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
	64 湯西川下地区集会所	湯西川168番地7	339.5	平成19	-	W	2%	指定管理施設(地元自治会)		自治会
合計			10,396.8							

②実態及び課題

建物状況

- ・全 64 施設中、21 施設が築 30 年以上と老朽化しています。また 18 施設が築 20 年以上と今後計画的な老朽化対策が必要です。
- ・16 施設の耐震安全性が未確保の状況です。
- ・栗山地域の 4 施設で劣化が顕在化しています。

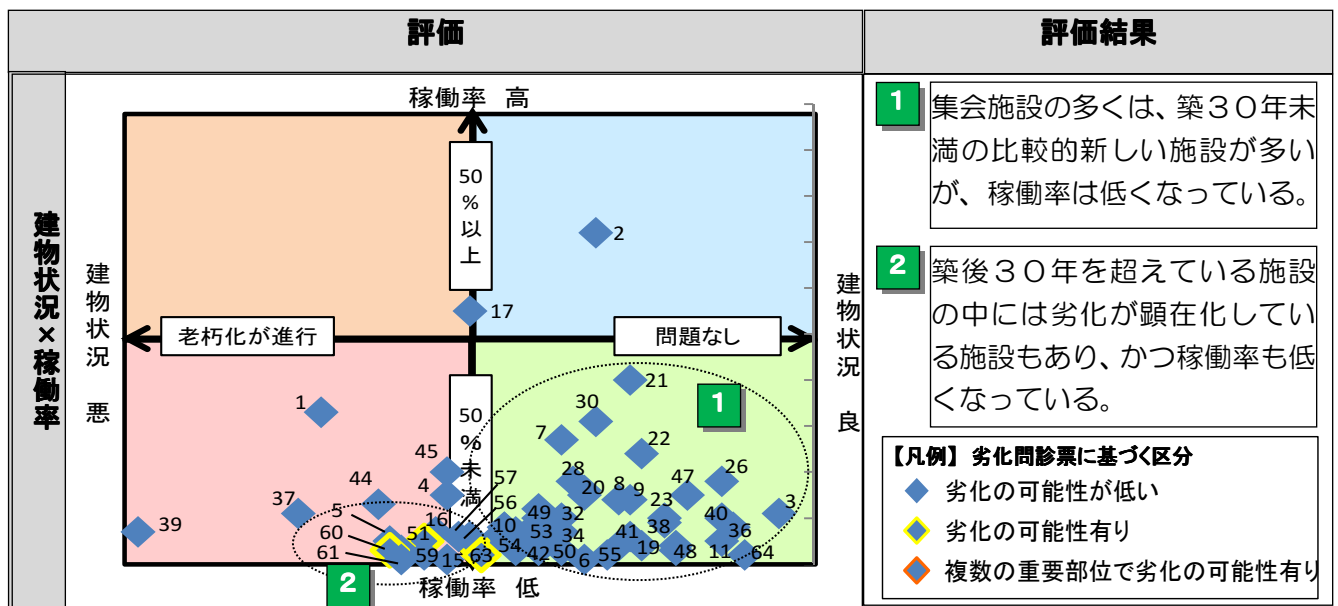
利用・運営状況

- ・全体稼働率は 11%で、集会機能を保有する用途で一番低い数値です。地域によって差がみられ、人口が少ない地域に多く施設が配置されている等、配置数に比例して稼働率も低くなっているため、需要と供給量に大きなミスマッチが生じています。

コスト状況

- ・施設管理は自治会等に委託されているため、運営コストはほとんどかかっていません。トータルコストの 9,918 万円の内、97%が減価償却費によって占められています。市が保有を継続した場合、建替えの際には何十倍のコストが発生することや、主たる利用者であり管理者でもある自治会の人口減少や高齢化が進展する背景から、コストの問題と運営形態が課題です。

③建物状況と利用状況



④改善の方向性

- 稼働率が低く又は老朽化している施設については、集会所間の集約や周辺の公共施設との集約化・多機能化、又は地元自治会等への譲渡を検討する。

(12) 小学校・中学校(白書本編:P. 261~P. 274)

①施設概要

当市には、小学校 26 校、中学校 15 校の合計 41 校あります。なお、小学校 3 校・中学校 3 校は、それぞれ併設校となっており、同一の建物を使用しています。

【施設一覧】

(平成 26 年 5 月 1 日現在)

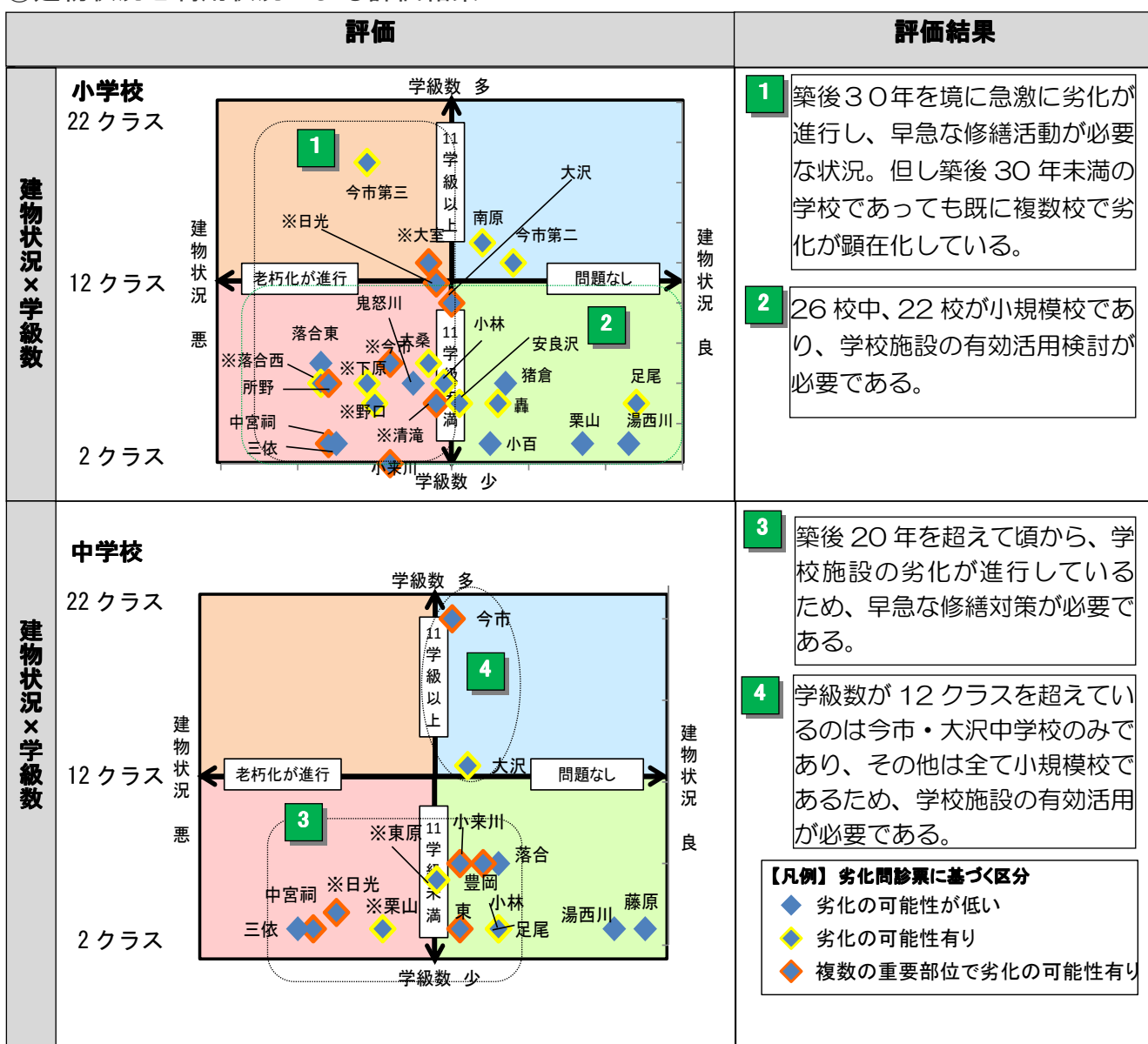
名称	延床面積 (㎡)	建築 年度	建物状況		児童生徒 数(人)	学級数(学級)	
			構造 種別	耐震化		通常 学級	特別 支援
今市地域	今市小学校	昭和49	RC	○	212	7	2
	今市第二小学校	平成3	RC	○	313	12	4
	今市第三小学校	昭和46	RC	○	568	17	3
	南原小学校	昭和61	RC	○	421	13	2
	落合東小学校	昭和61	RC	○	206	7	2
	落合西小学校	昭和59	RC	○	98	6	1
	大桑小学校	昭和53	RC	○	188	7	3
	轟小学校	昭和63	W	○	69	6	
	小百小学校	昭和62	W	○	17	3	
	大沢小学校	昭和57	RC	○	256	10	3
	大室小学校	昭和53	RC	○	351	12	3
	猪倉小学校	平成元	RC	○	155	6	2
日光地域	小林小学校	昭和56	RC	○	114	6	1
	日光小学校	昭和56	RC	○	247	11	2
	清滝小学校	昭和34	RC	○	52	5	1
	野口小学校	昭和38	RC	○	49	5	
	中宮祠小中学校	昭和42	RC	○	13	3	
	所野小学校	昭和41	RC	○	63	6	
	小来川小中学校	昭和49	RC	○	17	2	
藤原	安良沢小学校	昭和59	RC	○	52	5	1
	鬼怒川小学校	昭和38	RC	○	106	6	2
	下原小学校	昭和46	RC	○	193	6	2
足尾	三依小学校	—	—	—	6	3	
栗山	足尾小学校	平成19	RC	○	50	5	
栗山	栗山小学校	平成16	RC	○	13	3	
	湯西川小中学校	平成18	RC	○	17	3	
		123,447			3,846	175	34
今市地域	今市中学校	昭和60	RC	○	644	19	5
	東原中学校	昭和58	RC	○	180	6	2
	落合中学校	平成3	RC	○	215	7	2
	豊岡中学校	平成元	RC	○	171	6	2
	大沢中学校	昭和62	RC	○	398	12	3
	小林中学校	平成3	RC	○	54	3	
日光地域	日光中学校	昭和44	RC	○	51	3	1
	中宮祠中学校	昭和42	RC	○	8	2	
	東中学校	昭和61	RC	○	249	9	2
	小来川中学校	昭和49	RC	○	13	3	
藤原	藤原中学校	平成22	RC	○	152	6	2
	三依中学校	昭和50	RC	×	5	2	
足尾	足尾中学校	平成3	RC	○	26	3	
栗山	栗山中学校	昭和51	RC	○	7	2	
	湯西川中学校	平成18	RC	○	12	3	
		81,054			2,185	86	19
		204,501			6,031	261	53

※学校教育法では12クラス以下の学校を小規模校とし、小学校5クラス以下 中学校 2クラス以下を過小規模校としています。

※中宮祠・小来川・湯西川小学校・中学校についてはそれぞれ併設(同一建物)となっています。

※三依小学校については、施設整備による取り壊しに伴い、三依中学校校舎を一時使用しています。

・今後 40 年間のコスト試算では築年との関係から今後 10 年及び平成 52 年頃からの 10 年間に現在の施設に係る経費の水準を大きく上回る二つの改修・更新の山が発生するため、長寿命化だけでなく、施設量の縮減が大きな課題となります。



④改善の方向性

- 現状、既に市内の小中学校41校中、35校が小規模校であるが、今後の市内の年少人口減少を勘案した場合には、更に余裕スペース、余裕教室の増加が見込まれる。
そうした中、時代に即した教育環境を維持しながら、余裕スペースの有効活用を実現するため、その他の施設との複合化を図る。
- また、施設の保全状況に教育環境の観点を加味しながら学校施設の再編や小中併設校化を進め、施設総量の縮減を図っていく。
- 今後の建替え・改修の際には寒冷地仕様等、日光の風土・気候に対応した施設整備の実施や省エネ・低炭素性の環境配慮型への対応を実施し、校舎等のランニングコストの圧縮を図る。

(1 3) 保育園(白書本編:P. 275~P. 288)

①施設概要

当市には、市立保育園 19 園（うち、認定こども園 1 園、保育型児童館 3 館）、私立保育園 6 園があります。

市立保育園全体（保育型児童館を除く）の認可定員は 980 人で、平成 23 年 4 月時点の入園児数は 650 人、入園率は約 66%となっています。一方、私立保育園は定員 685 人に対して、入園児数が 764 人、入園率は約 112%となっています。なお、保育型児童館の園児数は、82 人となっています。

【施設一覧】(市立保育園：19 園)

(平成 23 年 4 月現在)

名称	地域	住所	構造	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	耐震化	園児数(人)							認可定員 (人)	備考
							0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計		
1 並木保育園	今市	瀬川1316番地1	コンクリート ブロック造	550.7	昭和50	×	1	8	14	15	11	17	66	90	
2 セセラギ保育園	今市	瀬尾81番地2	木造	365.7	昭和46	×	-	9	9	18	15	15	66	70	
3 原町みどり保育園	今市	平ヶ崎132番地2	木造	413.2	昭和48	×	-	4	12	8	10	7	41	45	
4 しばやま保育園	今市	荊沢540番地3	木造	510.1	昭和49	×	2	10	16	24	18	18	88	80	
5 日光保育園	日光	御幸町6番地1	鉄骨造	655.0	昭和61	-	2	8	15	14	18	23	80	90	
6 清滝保育園	日光	清滝2丁目9番37号	木造	321.0	昭和44	×	-	5	3	8	3	5	24	45	
7 所野保育園	日光	所野689番地8	鉄骨造	676.0	平成11	-	0	9	15	21	17	20	82	80	
8 小来川保育園	日光	中小来川2612番地2	木造	199.0	昭和62	-	-	1	2	2	1	0	6	30	
9 藤原保育園	藤原	藤原419番地	木造	257.3	昭和35	×	-	2	2	6	5	3	18	45	
10 鬼怒川保育園	藤原	鬼怒川温泉大原988番地2	木造	338.0	昭和41	×	1	4	8	4	7	4	28	60	
11 下原保育園	藤原	鬼怒川温泉大原2番	鉄骨造	549.1	昭和55	×	6	10	9	16	19	17	77	90	
12 高德保育園	藤原	高德569番地	木造	355.1	昭和50	×	-	0	5	7	1	0	13	60	
13 三依保育園	藤原	中三依321番地	木造	256.0	昭和42	×	-	-	0	0	2	0	2	45	
14 足尾認定こども園 (園児数・定員⇒上段:短期利用、下段:長期利用)	足尾	足尾町赤沢6番5	木造	971.8	平成7	-	-	-	-	1	1	2	4	10	
							1	5	9	6	3	10	34	60	
15 栗山中央保育園	栗山	日蔭557番	木造	292.0	昭和48	×	-	0	1	2	2	4	9	40	
16 湯西川保育園	栗山	湯西川597番3	木造	360.0	平成元	-	-	0	3	1	4	4	12	40	
小 計			-	7,070.0	-	-	13	75	123	153	137	149	650	980	
17 落合児童館	今市	文挾町38番地	木造	633.8	平成10	-	-	-	-	6	4	10	20		
18 豊岡児童館	今市	小林2453番地2	木造	411.4	平成4	-	-	-	-	14	6	20	40		
19 塩野室児童館	今市	大桑町120番地1	木造	439.7	平成5	-	-	-	-	3	6	13	22		
合 計			-	8,555.0	-	-	13	75	123	176	153	192	732	980	

<参考>施設一覧(私立保育園：6 園)

(平成 23 年 4 月現在)

名称	住所	延床面積 (㎡)	園児数(人)							定員 (人)	備考
			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計		
1 大沢保育園	大沢町62番地1	1,360.1	7	23	22	33	34	42	161	150	
2 芹沼保育園	芹沼892番地	951.3	4	21	26	37	45	45	178	160	
3 さかえ保育園	木和田島1373番地72	724.4	4	13	28	26	37	27	135	120	
4 明神保育園	明神274番地1	695.0	3	10	15	25	19	24	96	85	
5 宝珠保育園	土沢1216番地	635.3	5	13	15	14	28	29	104	90	
6 杉の子保育園	今市72番地1	612.8	4	11	20	14	21	20	90	80	
合 計		4,978.9	27	91	126	149	184	187	764	685	入園率112%

②実態及び課題

建物状況

- ・19 施設中、11 施設が築 30 年以上と老朽化が進行しています。また、5 施設が築 20 年以上となっています。
- ・築 30 年以上の 11 施設については全て耐震安全性が未確保の状態です。
- ・19 施設中、3 施設については重要度の高い複数部位で劣化が見られ、11 施設で劣化が顕在化しています。

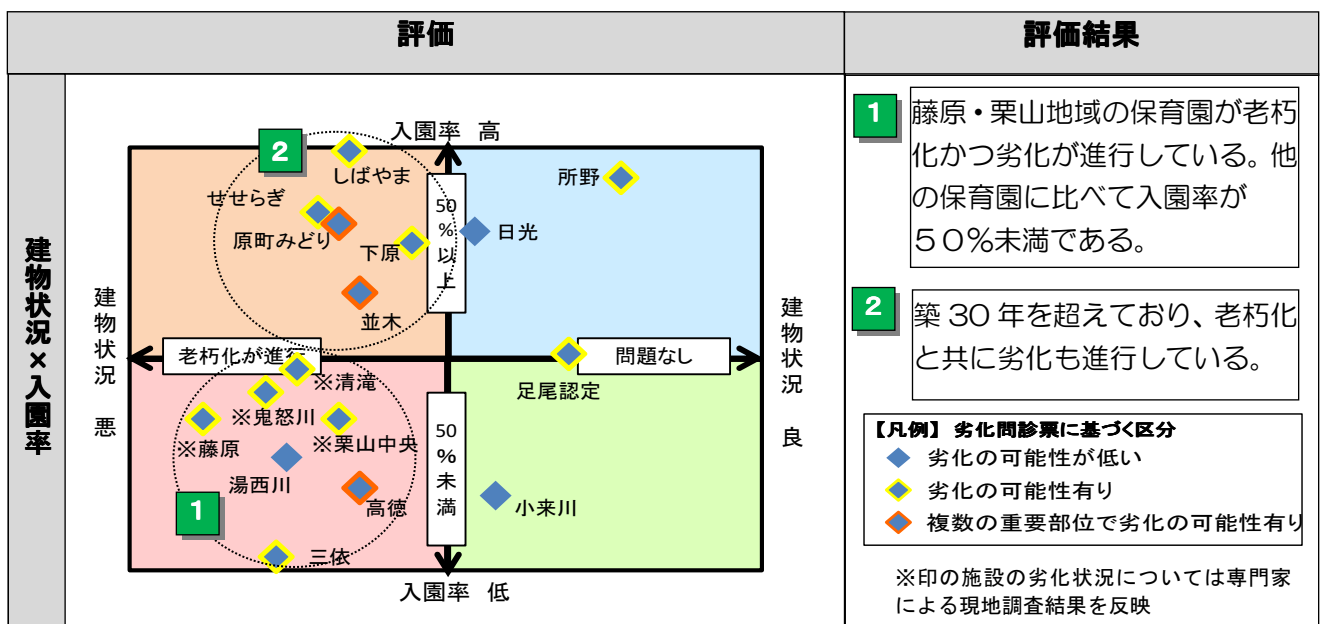
利用・運営状況

- ・保育型児童館を除いた市立保育園 16 園の内、認可定員を超過しているのは 2 園であり、入園率が 50%未満の保育園は半数の 8 園存在している状況です。
- ・当市における年少人口は減少傾向にあります。私立を含めた保育園児数は、乳児の利用希望が増加傾向にあることから、ここ数年は、ほぼ横ばいの状況となっています。

コスト状況

- ・全施設のトータルコストは年間 16 億 556 万円であり、日光市の用途別の中で最も高額であり、その内、事業運営に係るコストが 15 億 942 万円と全体の 94%を占めます。それに対する収入は 1 億 4,018 万円であるため、トータルコストの約 9%に過ぎません。

③建物状況とコスト状況による評価結果



④改善の方向性

- 保育施設整備計画に基づき、子ども・子育て支援新制度による民間施設の意向を踏まえながら、効果的な施設の統廃合や民営化を含めた計画的な整備を進める。
- 人口減少地区においては、公民館などの公共施設との複合化を図り、地域、地区の特性を踏まえた保育サービスを提供する。
- 公立保育園として残す施設については、利用者のニーズ等に対応し、建替時における適正規模の確保など、必要十分な保育サービスの量と質を確保する。

(14) 放課後児童クラブ(白書本編:P.289~P.303)

①施設概要

市では、保護者が仕事などにより放課後や夏休み期間中などに、家庭での児童の育成が困難な場合に、保護者の代わりに児童に育成を行う施設として、放課後児童クラブ（児童館・たんぽぽ広場含む。）を市内に46施設保有しています。

※鬼怒川児童館及び下原児童館、各たんぽぽ広場は名称が異なりますが、類似した事業を行っています。

【施設一覧】

地域	名称	住所	利用面積 (㎡)	開設年度 (年度)	建築年度 (年度)	耐震化	構造	併設施設	利用対象小学校名	実施場所
今市	1 さくら児童クラブ第1	今市531番地	63.84	平成6	昭和49	○	RC	学校	今市小学校	今市小学校(用途変更)
今市	2 さくら児童クラブ第2	今市531番地	127.68	平成18				学校	今市小学校	今市小学校(用途変更)
今市	3 だいや児童クラブ第1	瀬尾69番地7	62.1	平成11	平成11	—	W		今市第二小学校	専用施設
今市	4 だいや児童クラブ第2	瀬尾47番地25	82.5	平成17	—	—	—		今市第二小学校	賃貸
今市	5 だいや児童クラブ第3	瀬尾69番地6	44.72	平成20	—	—	—		今市第二小学校	賃貸
今市	6 なかよし児童クラブ第1	今市本町18番地1	64.33	平成8	昭和48	○	RC	学校	今市第三小学校	今市第三小学校(用途変更)
今市	7 なかよし児童クラブ第2	今市本町18番地1	64.33	平成19				学校	今市第三小学校	今市第三小学校(用途変更)
今市	8 なかよし児童クラブ第3	今市本町18番地1	64.33	平成22				学校	今市第三小学校	今市第三小学校(用途変更)
今市	9 なかよし児童クラブ第4	今市本町18番地1	64.33	平成22				学校	今市第三小学校	今市第三小学校(一時的余裕教室)
今市	10 今三あおぞら児童クラブ	今市本町8番地16	105.99	平成22	—	—	—	幼稚園	今市第三小学校	民間
今市	11 わんぱくクラブ	今市本町19番地1	96.43	平成18	—	—	—		今市第三小学校	賃貸
今市	12 みなみはら児童クラブ第1	土沢460番地	53.5	平成8	平成11	—	S		南原小学校	専用施設1F
今市	13 みなみはら児童クラブ第2	土沢460番地	61.9	平成17		—			南原小学校	専用施設2F
今市	14 みなみはら児童クラブ第3	土沢460番地	176	平成22	昭和61	—	RC	学校	南原小学校	南原小学校(一時的余裕教室)
今市	15 むんつげら児童クラブ	木和田島1373番地405	31.98	平成21	—	—	—		南原小学校	賃貸
今市	16 みょうじん保育園児童クラブ	明神274番地1	25.4	平成22	—	—	—	保育園	南原小・落東小	民間
今市	17 おちあい児童クラブ第1	文扶町38番地	139.05	平成10	平成10	—	W	児童館	落合東小学校	落合児童館
今市	18 おちあい児童クラブ第2	文扶町106番地	91	平成18	昭和61	—	RC	学校	落合東小学校	落合東小学校(一時的余裕教室)
今市	19 にこにこ児童クラブ	長畑3084番地	72.09	平成12	—	—	—	幼稚園	落合西小学校	民間
今市	20 とよおか児童クラブ第1	大桑町120番地1	40.57	平成9	平成3	—	W	児童館	大桑小学校	豊岡児童館
今市	21 とよおか児童クラブ第2	大桑町179番地	64	平成18	昭和53	○	RC	学校	大桑小学校	大桑小学校(一時的余裕教室)
今市	22 轟児童クラブ	轟53番地	82.8	平成17	昭和63	—	W	学校	轟小学校	轟小学校(一時的余裕教室)
今市	23 小百児童クラブ	小百531番地	46.64	平成16	昭和62	—	W	学校	小百小学校	小百小学校(一時的余裕教室)
今市	24 おおさわ児童クラブ第1	大沢町117番地	57.96	平成12	平成11	—	W		大沢小学校	専用施設
今市	25 おおさわ児童クラブ第2	大沢町107番地	66	平成17	—	—	—		大沢小学校	賃貸
今市	26 おおさわ児童クラブ第3	大沢町97番地	128	平成20	昭和57	—	RC	学校	大沢小学校	大沢小学校(一時的余裕教室)
今市	27 みどりっ子児童クラブ第1	大室356番地9	89.43	平成10	平成15	—	W		大室小学校	専用施設
今市	28 みどりっ子児童クラブ第2	大室356番地9	79.49	平成19		—	W		大室小学校	専用施設
今市	29 みどりっ子児童クラブ第3	大室356番地	112	平成22	昭和53	○	RC	学校	大室小学校	大室小学校(一時的余裕教室)
今市	30 第2みどりっ子児童クラブ-1	大室356番地9	77.01	平成20	平成20	—	W		大室小学校	専用施設
今市	31 第2みどりっ子児童クラブ-2	大室356番地9	77.43	平成20		—	W		大室小学校	専用施設
今市	32 いのくら児童クラブ第1	猪倉3331番地1	74.52	平成12	平成12	—	W		猪倉小学校	専用施設
今市	33 いのくら児童クラブ第2	猪倉3331番地1	72.83	平成23	平成22	—	W		猪倉小学校	専用施設
今市	34 こばやし児童クラブ	小林2708番地	128.22	平成13	昭和56	○	RC	学校	小林小学校	小林小学校(用途変更)
日光	35 ひまわり第1クラブ	萩垣面2390番地2	82.35	平成10	昭和56	○	RC	学校	日光小学校	日光小学校(用途変更)
日光	36 ひまわり第2クラブ	萩垣面2390番地2	82.35	平成22	昭和56			学校	日光小学校	日光小学校(一時的余裕教室)
日光	37 バンビクラブ清滝	清滝2丁目10番1号	114.75	平成19	昭和35	○	RC	学校	清滝小学校	清滝小学校(一時的余裕教室)
日光	38 野口っ子クラブ	野口915番地1	69.56	平成19	平成18	—	S		野口小学校	専用施設
日光	39 スマイルクラブ	所野830番地	52.16	平成14	平成14	—	W		所野小学校	専用施設
日光	40 バンビクラブ安良沢	清滝安良沢町1728番地1	39.57	平成10	—	—	—	幼稚園	安良沢小学校	民間
日光	41 小来川たんぽぽ広場	中小来川2667番地1		平成23	—	—	W	産業系施設	小来川小学校	小来川林業研修センター(用途変更)
藤原	42 鬼怒川児童館	藤原19番地	207	昭和43	昭和43	×	W		鬼怒川小学校	鬼怒川児童館
藤原	43 下原児童館	鬼怒川温泉大原2番地24	388	平成5	平成5	—	S		下原小学校	下原児童館
藤原	44 川治たんぽぽ広場	藤原1228番地	358	平成17	平成元	—	RC			専用施設
足尾	45 足尾小ゼブラクラブ	足尾町赤坂6番地2	72.2	平成4	昭和44	×	RC	公民館	足尾小学校	足尾公民館
栗山	46 栗山たんぽぽ広場	黒部267番地	63.76	平成23	平成23	不明	W			専用施設

…平成23年度運用のため、以降の集計等から除いています。

②実態及び課題

建物状況

- ・46 施設中、23 施設が市の専用施設の保有であったり、民間施設の賃借ですが、その他の 23 施設は小学校、児童館などの余裕スペースを活用した施設となっています。
- ・専用施設は比較的新しい施設ですが、旧足尾公民館に併設している足尾小ゼブラクラブ、鬼怒川児童館の耐震安全性が確保されていない状況です。

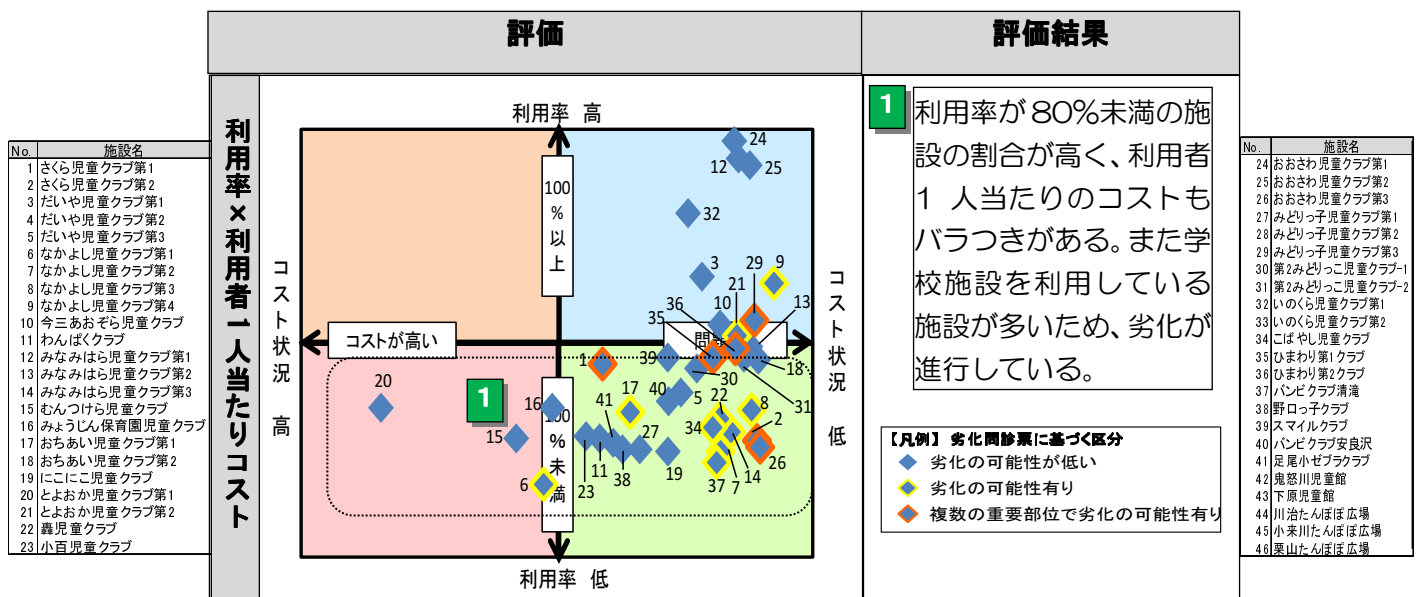
利用・運営状況

- ・平成 20 年度をピークに利用者は減少傾向にあります。理想定員を超える施設も 9 施設存在しますが、多くの施設で理想定員を下回っているのが現状です。今後は年少人口の減少によりこの傾向は続くことが予想されます。

コスト状況

- ・年間トータルコストは 2 億 1,821 万円であり、事業運営にかかるコストが 1 億 6,638 万円であり、そのほとんどが運営を委託している先に支払う委託費用が占めています。

③利用状況とコスト状況による評価結果



④改善の方向性

- 利用者のニーズ等に対応するため、適正な量と質を確保する必要があるが、今後、学校施設の余裕スペース等を最大限に活用することにより、新たな施設整備や既存施設の縮小を図る。

(15) 市営住宅(白書本編:P. 303~P. 314)

①施設概要

市営住宅とは、住宅に困窮し、比較的収入の少ない低所得者向けに安い家賃で賃貸し、生活の安定を図るため、市が国の補助を受けて建設した住宅です。平成24年3月31日現在の日光市の市営住宅管理戸数は、公営住宅1,491戸、単独住宅69戸、勤労単身者住宅18戸、改良住宅75戸、特別住宅212戸の合計1,865戸となっています。

なお、入居者戸数は、1,553戸、入居率82.2%となっています。

【施設一覧】

(平成24年3月31日現在)

地区	番号	住 宅 名	区分	住宅		建築	入居状況		構 造
				棟数	戸数	年次	入居	入居率(%)	
今市地域	1	清原住宅	公営	10	240	S45~50	229	95.4	中耐4:240戸
	2	千本木住宅	公営	17	34	S29~32	23	67.6	準耐平:24戸 木平:15戸
	3	豊田住宅	公営	3	39	H13~15	38	97.4	中耐3:23戸 中耐4:16戸
	4	松原住宅	公営	10	180	H2~6	174	96.7	中耐3:180戸
	5	明神住宅	公営	3	36	H7~9	34	94.4	中耐3:36戸
	6	倉ヶ崎住宅	公営	3	75	H19,20,22	72	96.0	中耐4:75戸
	計			46	604		570	94.4	
日光地域	1	湯元住宅	公営	1	12	S55	11	91.7	中耐3:12戸
	2	中宮祠住宅	公営	4	4	S33	2	50.0	木平:4戸
			公営	2	6	S48	3	50.0	準耐平:6戸
			公営	1	12	S56	9	75.0	中耐3:12戸
	3	細尾町住宅	公営	7	10	S29~32	9	90.0	準耐平:4戸 木平:6戸
			単独	3	6	S28	1	16.7	木平:6戸
	4	久次良町第1住宅	公営	1	18	S57	13	72.2	中耐3:18戸
	5	久次良町第2住宅	公営	2	24	S58~59	23	95.8	中耐3:24戸
	6	花石町住宅	公営	4	72	S51~54	61	84.7	中耐4:72戸
	7	御幸町住宅	公営	12	35	S29~36,42	15	42.9	準耐平:20戸 準耐2:16戸 木平:7戸
			単独	3	3	S31,32,42	2	66.7	木平:3戸
	8	稲荷町住宅	公営	7	13	S25,28	9	69.2	準耐2:8戸 木平:5戸
			単独	1	1	S32	1	100.0	木平:1戸
			公営	1	12	S62	12	100.0	中耐3:12戸
			単独	2	2	S59	2	100.0	木平:2戸
	9	若杉町住宅	公営	10	10	S32	5	50.0	木平:10戸
	10	所野住宅	公営	13	13	S33,36	12	92.3	木平:13戸
	11	所野第2住宅	公営	32	114	S45~50	97	85.1	準耐平:114戸
	12	所野広久保住宅	公営	6	140	H4~7,11~12	131	93.6	中耐3:60戸 中耐4:80戸
	計			112	507		418	82.4	
藤原地域	1	大原住宅	公営	14	55	S42~44	36	65.5	準耐平:55戸
			公営	15	82	S46~50	52	63.4	準耐2:82戸
			公営	2	34	H12,15	32	94.1	中耐3:34戸
	2	自由ヶ丘住宅	公営	13	52	S52~54	49	94.2	準耐2:52戸
	3	下原住宅	公営	4	20	S54	18	90.0	準耐2:20戸
	計			48	243		187	77.0	

足尾地域	1	上間藤住宅	公営	2	30	S56	20	66.7	中耐5:30戸
	2	田元住宅	公営	2	12	S47	8	66.7	準耐2:12戸
	3	赤沢住宅	公営	2	12	S46	11	91.7	準耐2:12戸
	4	足尾松原住宅	公営	2	15	S44	12	80.0	準耐2:15戸
	5	遠下住宅	公営	2	30	S55	16	53.3	中耐5:30戸
	6	赤沢中央住宅	公営	1	9	H5	8	88.9	中耐3:9戸
	7	上間藤単独住宅	単独	2	32	S61	19	59.4	中耐4:32戸
	8	渡良瀬単独住宅	単独	1	16	S63	16	100.0	中耐4:16戸
	9	通洞1号改良住宅	改良	1	36	H9	33	91.7	高耐6:36戸
	10	通洞2号改良住宅	改良	1	18	H10	18	100.0	中耐3:18戸
	11	通洞3号改良住宅	改良	1	9	H11	8	88.9	中耐3:9戸
	12	向原1号改良住宅	改良	1	12	H9	11	91.7	中耐3:12戸
	13	足尾勤労単身者住宅	勤労単身	1	18	H2	18	100.0	中耐3:18戸
	14	南橋特別住宅	特別	13	36	T1	11	30.6	木平:36戸
	15	向原特別住宅	特別	10	40	S15	24	60.0	木平:40戸
	16	砂畑特別住宅	特別	7	33	S29	21	63.6	木平:33戸
	17	中才特別住宅	特別	29	91	T1	54	59.3	木平:99戸
	18	遠下特別住宅	特別	1	5	S41	1	20.0	木平:5戸
	19	戸建特別住宅	特別	7	7	S1,S40	5	71.4	木平:7戸
計			86	461		314	68.1		
栗山地域	1	日向住宅	公営	2	5	S49	4	80.0	準耐平:5戸
	2	湯西川住宅	公営	2	16	H18	16	100.0	低耐2:16戸
	3	西川住宅	公営	20	20	H13	18	90.0	木平:20戸
	4	仲内住宅	単独	9	9	H21	6	66.7	木平:9戸
	計			33	50		44	88.0	
合 計 （44団地）			325	1,865		1,533	82.2		

※ …新規募集停止住宅 ※赤字…非木造

②実態及び課題

建物状況

・全体では建物の耐震性、老朽化の面では、非耐火造りが41%、耐用年数経過戸数が29%となっています。特に日光、足尾地域で耐用年数を経過している割合が40%以上で老朽化の進行が著しい状況です。

・清原住宅の一部、花石町住宅、稲荷町住宅、足尾松原住宅、日向住宅で複数の重要部位で劣化がみられ、稲荷町住宅、自由が丘住宅の一部で劣化が顕在化しています。

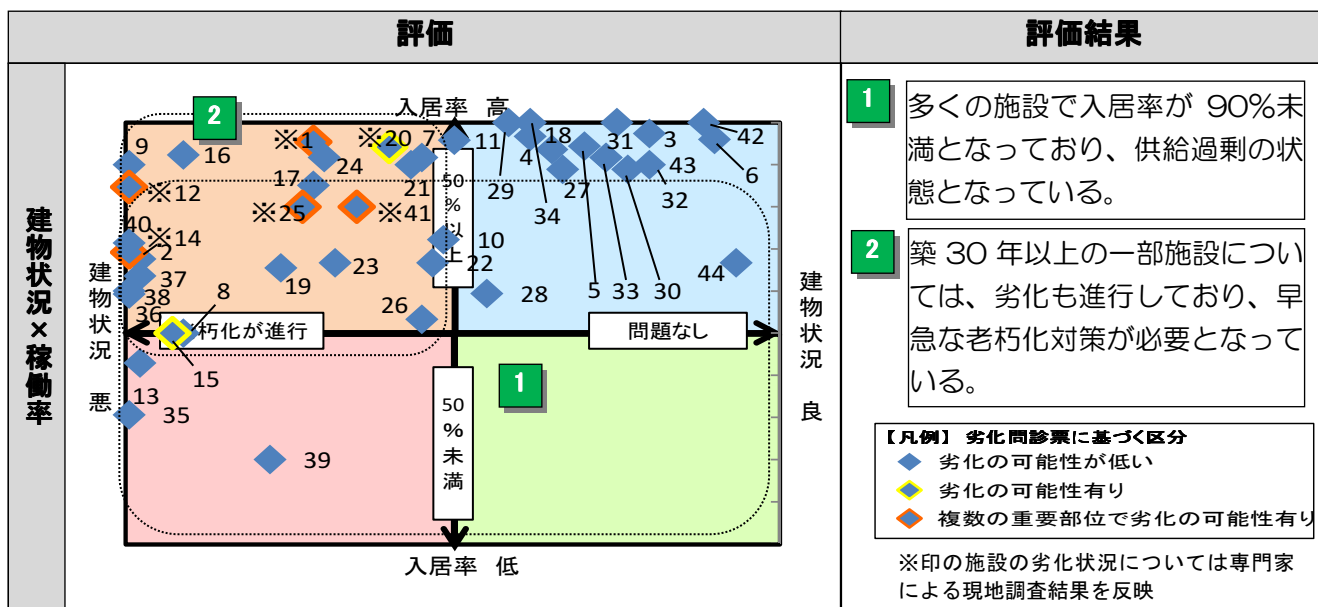
利用・運営状況

- ・市営住宅の全体での入居率は平成24年3月の段階で82.2%ですが、地域によって異なります。
- ・今市地域の入居率が94.4%であるのに対して、足尾地域では68%、藤原地域で77%、日光地域では82.4%に留まっています。日光市では既に老朽化した住宅で新規募集の停止を行っていますが、これらの施設の多くが日光地域・足尾地域に存在しており、入居率の低下の原因となっています。
- ・低所得者向けに作られた施設のため、入居者の収入は月収で10.4万円以下の世帯が各住宅でも半分以上を占めていますが、足尾地域では、収入基準超過者が多くなっています。

コスト状況

・全トータルコストは約6億7,143万円であるのに対して、家賃収入は3億3,318万円であるため、コストの半分は回収できていない状態です。もともと低所得者向けのため、コストの回収が目的ではありませんが、入居率が下がっている地域や今後の人口動態予測から入居対象者数も減少することが予想されるため、施設量を大幅に削減することによって、家賃を上げることなく市の負担を軽減していくことが課題です。

③建物状況と利用状況による評価結果



■凡例

No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名
1	清原住宅	12	花石町住宅	23	田元住宅	34	足尾勤労単身者住宅
2	千本木住宅	13	御幸町住宅	24	赤沢住宅	35	南橋特別住宅
3	豊田住宅	14	稲荷町住宅	25	足尾松原住宅	36	向原特別住宅
4	松原住宅	15	若杉町住宅	26	遠下住宅	37	砂畑特別住宅
5	明神住宅	16	所野住宅	27	赤沢中央住宅	38	中才特別住宅
6	倉ヶ崎住宅	17	所野第2住宅	28	上間藤単独住宅	39	遠下特別住宅
7	湯元住宅	18	所野広久保住宅	29	渡良瀬単独住宅	40	戸建特別住宅
8	中宮祠住宅	19	大原住宅	30	通洞1号改良住宅	41	日向住宅
9	細尾町住宅	20	自由ヶ丘住宅	31	通洞2号改良住宅	42	湯西川住宅
10	久次良町第1住宅	21	下原住宅	32	通洞3号改良住宅	43	西川住宅
11	久次良町第2住宅	22	上間藤住宅	33	向原1号改良住宅	44	仲内住宅

④改善の方向性

- 公営住宅の新規整備は行わない。（※新規整備とは、現在ある施設の建替えのことではなく、全く新しい公営住宅を整備すること。）
- 老朽化が進んだ施設については、用途廃止とし、建替えについては、将来人口状況等踏まえ総合的に判断する。
- 建替えの検討を行う際は、地域状況によって、民間住宅の借り上げ等を含めて検討する。
- 既存利用の市営住宅については、保全優先順位を付けた上で計画的な保全（長寿命化）を図る。
- 地域エリア別に既存市営住宅間の集約化・統廃合を進める。集約を進めるにあたっては、入居者の意思確認を前提とした上で、ソフト面の対応、政策を合わせて検討する。
- 社会状況、人口構成等、ニーズに応じた対応により、入居率の向上に努めるとともに、高齢者対応の施設への転換も含め検討する。